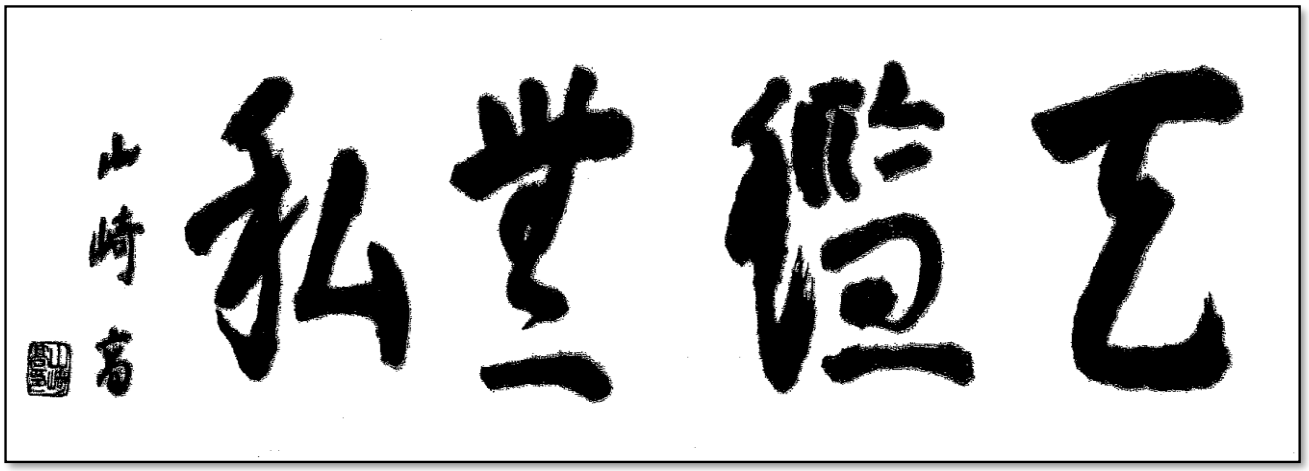
東京官公庁剣道連盟

第 ６１ 回 剣 道 大 会

日　時　　令和7年6月21日(土)
会　場　　東 京 武 道 館

主　催　　東 京 官 公 庁 剣 道 連 盟
後　援　　一般財団法人　東京都剣道連盟



「天鑑無私」の書について

「天に鑑み、私無し」と読みます。

「天道に照らし合わせ、決して私心を以って事にあたらない。」という、公僕の心構えを表しています。
官公庁剣道は、そのような公務員としての心構えを映した剣道であるべきであるとの考えから、官公庁剣道連盟として象徴的な言葉として大切にしています。

この言葉は、会計検査院長を務められた、第二代会長山﨑高先生がよくお話になった言葉で、連盟旗や記念品の手拭に使用しており、おなじみの格調のある勢いのよい見事な書となっています。

【集合時間・入館】

競技役員（正面、東口）	午前８時００分	（８時入館）
選手入館（南口）	午前８時１０分誘導	（第１、２武道場）
選手受付	午前８時３０分開始	（大武道場南口側）
審判会議（正面入口）	午前９時００分開始	（２階研修室）
来　　賓（正面入口）	午前９時２０分集合	（大道場役員控室）

【ごあいさつ】

会 長 林　直 人

（略　　歴）

昭和２３年６月１日（北九州市小倉）生
防衛大学校（土木工学）１５期　（昭和４６年卒）
平成１４年　３月　　第３師団長
平成１５年　７月　　陸上幕僚副長
平成１６年　８月　　西部方面総監
平成３１年　２月　　全国自衛隊連盟会長退任
令和　元年　５月　　全日本・東京官公庁剣道連盟会長
令和　５年　５月　　全日本・東京官公庁剣道連盟会長
令和　７年　５月　　全日本・東京官公庁剣道連盟会長

第６１回東京官公庁剣道大会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。
剣道界が２０２７年５月に東京で開催される、「第２０回世界剣道選手権大会」に向けて、コロナから回復し諸準備に向け始動しつつある中にあって、本日、ここに以前にも増して多くの参加者を得て、今大会が開催できますことに厚く感謝申し上げます。

さて、今年の１月２０日に再選された米国トランプ大統領の出現により、世界は正に変動の渦中にあります。
４年目に突入するウクライナとロシアの戦争は、停戦の行方も見えないままトランプ大統領の横暴な手法にＮＡＴＯ諸国と米国との新たな対立を生んでおり、中東では、トランプ大統領とイスラエルのネタニアフ大統領との接近が新たなガザ地区での混乱を生み、米国と中国との経済戦争は関税問題で加熱の道を全世界に波及させ、世界経済を混乱の渦中に巻き込んでおります。
この世界の混乱の中にあって我が国では、石破政権誕生後の昨年１０月の衆議院総選挙の結果、政局は不安定となり、不透明な世界情勢の渦中にあって、日本では、株価の乱高下に煽られ加速する円相場の変動と主食である米問題にみる物価高騰などを生じ、国民生活は安寧とは言えない状況にあります。
我が国の政界が、その適切な対応を国民に見える形で示し得ない中にあって、国家国民を直接支える公僕としての官公庁職員の毅然とした日々の活動こそが、わが国に対する世界の信頼そのものであることに誇りと自信を持っていただきたいと思います。
また、それを今こそ我が国の国民の多くが期待しているものと信じております。

そのような国民の目に晒された職場環境下において厳しい任務を遂行される、我が官公庁剣道連盟の皆様にあっては、日々の稽古の機会の捻出にも苦労の絶えないところであると思いますが、公僕としての衿持を保持するために、是非この機会に、心身ともに充実された「天鑑無私」の剣道の体現を国民の前に披瀝して頂くことが、国民の期待に応え、その信頼を維持できるものと確信しております。
各選手は、それぞれの組織を代表し、正々堂々たる見事な試合を展開を期待しております。
皆様の御健闘をお祈りします。

最後にご臨席賜りました御来賓、本大会開催にご尽力頂きました多くの関係者の皆様方に御礼申し上げますとともに、本日の大会運営に携わられます、審判の先生方、各試合場の運営に係る諸勤務の方々等、本大会を支えておられます皆様に重ねて感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

令和７年６月２１日
東京官公庁剣道連盟　会長　林　　直人

試 合 実 施 要 項

１．試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則及び剣道試合・審判・運営要領の手引き（令和６年９月１日付改訂版）に準拠して行なう。

２．個人戦の試合

個人戦の試合は、３分間３本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、２分間の延長戦を行う。延長でも勝敗が決しない場合は、判定により勝敗を決する。「判定」 による勝敗は、技能の優劣を優先し、次いで試合態度の良否より判定する。

但し、決勝戦は、３分間３本勝負とし時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行 なう。延長戦は、２分ごとに時間を区切り勝敗の決するまで行う。延長を２回行っても勝敗が決しない場合、主審は試合者の状態を確認して、休息を入れる等の対策を取り、次の延長戦に入る。

以降同様に行う。

３．団体戦の試合

団体戦の試合は、３分間３本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。 団体戦の勝敗は、勝者の数によって勝敗を決する。　勝者が同数の場合は、総本数の多い方を勝ちとする。総本数が同数の場合は、代表者戦によって勝敗を決する。 代表者戦は、３分間１本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を２分間ずつ区切り勝敗の決するまで行なう。　延長を２行っても勝敗が決しない場合、主審は試合者の状態を確認 して休息を入れる等の対策を取り、次の延長戦に入る。 以降同様に行う。

４．試合順序

個人戦男子の部（三段以下の部、四段以上の部）続いて女子の部を決勝まで行なう。（３位決定戦は行なわない。）　個人戦が終了した会場は、団体戦に入る。

但し、進行担当が調整し試合会場の変更を行なう場合は、その調整に従う。

５．試合時間により、昼食時間は設けないので各自調整してとること。

６．個人戦の表彰は、１４時頃を予定とする。（試合は、継続する。）

【注意】

○事故防止のため、竹刀の点検を行なってください。

・竹刀は、剣道試合、審判規則第３条・細則第２条による。剣道具は、剣道試合、審判規則第４条・細則第３条による。 中結いは、剣先から全長の約１／４の箇所にしっかりと固定させる。また、竹刀は、先端部が極端に細いものは使用しない。

○鍔競り合いになった場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努める。鍔競り合いが長く（一呼吸：3秒程度以上）続くようであれば、 基本的には次の観点から総合的に是非を判断する。 ①正しい鍔競り合いをしているか。 ② 打突の意思が有るか。 ③分かれる意志が有るか。 一般的に見て異常な行為という判断は、第１条の目的に帰結する。総合的にかつ客観的に考察しさらに合議により判断・処置する。

◇鍔競り合いの解消途上の見極めにおける留意点

①正しい鍔競り合いから鍔と鍔で競り合う力を利用して積極的 （一気）に解消しているか年齢や錬度を考慮し審判員は総合的に判断する。

②解消途上に不当な行為

・下がると見せかけて打突する行為。 竹刀を意識的に肩に掛ける行為。 竹刀を払う、 巻く、抑え込む、ひっかける行為。 竹刀を開く、下げる行為。 故意に体を反らしたり曲げたりする行為。 その他、不当と 思われる行為。　明らかに解消途上に不当な行為がある場合は、合議の上「反則」を摘要する。微妙な場合は２回、３回と続けば合議 の上、判断する。

○剣道の実施にあたって ① 面をつけて剣道を行う際には、飛沫の飛散防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。 ② 大会審判員は、マスクを着用しない。但し、控室では個人の判断とする。

大会プログラム

1 開会式 (9:30～)
- (1) 開会の辞 (大会委員長)
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還 (東京拘置所A)
- (4) 会長挨拶 (大会々長)
- (5) 来賓挨拶 (東京都剣道連盟会長)
- (6) 審判長説示 (審判長)

2 試合(9:50～)
- (1) 個人試合 (個人戦は、各会場同時開始)
  - ①3段以下の部 ②4段以上の部 ③女子の部 (P8～15)
  - ○ 個人試合終了後に表彰式を行う。
- (2) 団体試合 P16～21

3 閉会式(17:30～)
- (1) 成績発表・団体試合表彰 (総務委員長)
- (2) 謝辞 (大会副会長)
- (3) 閉会の辞 (大会委員長)

御来賓 元警視総監・元内閣危機管理監 伊藤哲朗　東京都剣道連盟会長 千葉胤道

大会役員

(大会委員)

大会々長	林　直人	指導員	原嶋茂樹
大会副会長	小俣明二	同上	大塚尚弘
同上	宮崎良治	同上	横内良道
同上	安部壽和	同上	永松教孝
大会委員長	谷口茂樹	同上	中原泉
大会副委員長	吉田誠	事務局次長	澤野一雄
総務委員長	池之野真	厚生労働省	井上誠一
		東京自衛隊	本田喜久雄
大会参与	佐藤春雄	東京国税局	江崎秀徳
同上	杉田明傑	東京都庁	戸村光浩
同上	猿渡知之	東京拘置所	佐藤彰
同上	笠原俊彦	東京消防庁	村上透
		東京特別区	高梨智若
監事	浦瀬真和	日本郵政	内田悠介
監事	黒須伸治	東京市町村	金子裕行
		女子普及担当	大里史織

大会審判員

審判長　原嶋茂樹（日本郵政）

＊○印は、（主任順不同・敬称略）

【第一試合場】

○	西村和美	（足立区剣道連盟）
	東嶋忠久	（海上保安庁）
	貞方美知雄	（東京自衛隊）
	辻村憲二	（関東矯正管区）
	伊藤雄路	（東京市町村）
	三宅正博	（日本郵政）
	中野功一	（東京消防庁）

【第二試合場】

○	横内良道	（東京自衛隊）
	雨宮尚一	（東京特別区）
	大久保嘉一	（東京国税局）
	宅間秀紀	（東京自衛隊）
	村上透	（東京消防庁）
	大里史織	（関東矯正管区）
	藪田貴志	（日本郵政）

【第三試合場】

○	淺野信治	（警視庁）
	加藤喜一	（府中刑務所）
	東洋二	（東京消防庁）
	村上和彦	（東京自衛隊）
	金重忠頼	（東京拘置所）
	菊池喜信	（総務省）
	紺野智恵子	（財務省）

【第四試合場】

○	永松教孝	（都市再生機構）
	田辺直	（東京都庁）
	笹川清信	（東京消防庁）
	佐藤彰	（東京拘置所）
	西岡仁	（東京国税局）
	松尾純子	（東京自衛隊）
	柏谷幸二	（日本郵政）

【会場進行担当】

川上義幸	（葛飾区役所）
森川洋一	（多摩少年院）
紺野哲央	（東京税関）

○会場進行担当は、各会場の進行状況を管理し総務係進行担当と連携を図り、試合進捗に応じ試合場の変更調整を行う。　変更が生じた場合、審判主任との調整も行なう。
また、会場記録等の指導を行う。

競　技　役　員

大会統括　谷口茂樹（理事長）
大会総務担当　池之野　真（事務局長）
大会管理担当　吉田　誠（副理事長）

＊○印は、主任（順不同・敬称略）

（試合開始までの担当）

【役員・審判受付係】
○ 村上和彦（東京自衛隊）
　貞方美知雄（同上）
会計 中屋裕一郎（経済産業省）
会計 近藤雅孝（日本郵政）
司会 澤野一雄（東京自衛隊）

【会場係員受付、国旗等の掲揚】
○ 池之野　真（農林水産省）
　草野　新（東京自衛隊）
　本田喜久雄（東京自衛隊）
　木村敬利（葛飾区役所）
　桜庭阿恵（協賛）

【選手受付・変更係】
○ 浦瀬真和（日本郵政）
　阿部幸治（日本郵政）
　大村　径（同上）
　鈴木茂晴（葛飾区役所）

【入場係】　駐車場券配布南口
○ 川上義幸（葛飾区役所）
　斉藤章弘（葛飾区役所）
　安心院　実（国税局）

【会場管理係】　全員
○ 黒須伸治（北区役所）
　表示板の設置
　大道場内パイプ椅子設置（応援者・付添用）

【接待係】
○ 谷口由美子（事務局）
　中原智美（東京自衛隊）
　高橋まどか（同上）

【総務係】
○ 池之野　真（農林水産省）
会計 中屋裕一郎（経済産業省）
会計 安心院　実（国税局）
　本田喜久雄（東京自衛隊）
広報 近藤雅孝（日本郵政）
広報 斉藤章弘（葛飾区役所）

（進行担当）
○ 澤野一雄（東京自衛隊）
　草野　新（東京自衛隊）
会場 川上義幸（葛飾区役所）
会場 森川洋一（多摩少年院）
会場 紺野哲央（東京税関）

【会場管理係】
○ 黒須伸治（北区役所）
　高木優芽（日本郵政）
　福林由夏（同上）
　黒川琴瑚（同上）
　桜庭阿恵（協賛）

【記録係】
○ 浦瀬真和（日本郵政）
　鈴木茂晴（葛飾区役所）
　木村敬利（葛飾区役所）
　阿部幸治（日本郵政）
　大村　径（同上）

【救護係】（東京消防庁）
○ 田波純子（救命士）
　嶋崎知佳（救命士）

【筆耕係】
○ 市川了一（東京自衛隊）
　木村敬利（葛飾区役所）
（記録兼務）

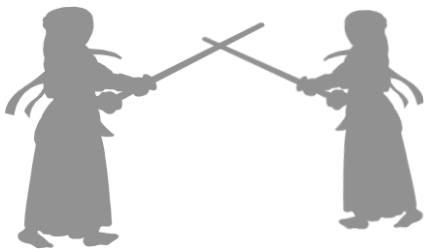
【試合会場係】

・第一試合場（都庁・特別区）
○ 恒川広太　土川翔平
　前田裕文　渡邊亮太
　楠間　凪　鈴木誠司

・第二試合場（東京自衛隊）
○ 緒方辰徳　菅野　徹
　宮上英征　西澤真弓
　明石琉世　古川みらい

・第三試合場（東京消防庁）
○ 的場和樹　日野光恵
　長谷川忠章　山下　晃
　志村　光　野村太一

・第四試合場（東京都交通局）
○ 近藤喜隆　神原一郎
　浅見拓也　泉川裕彦
　上原征二　湯原　充

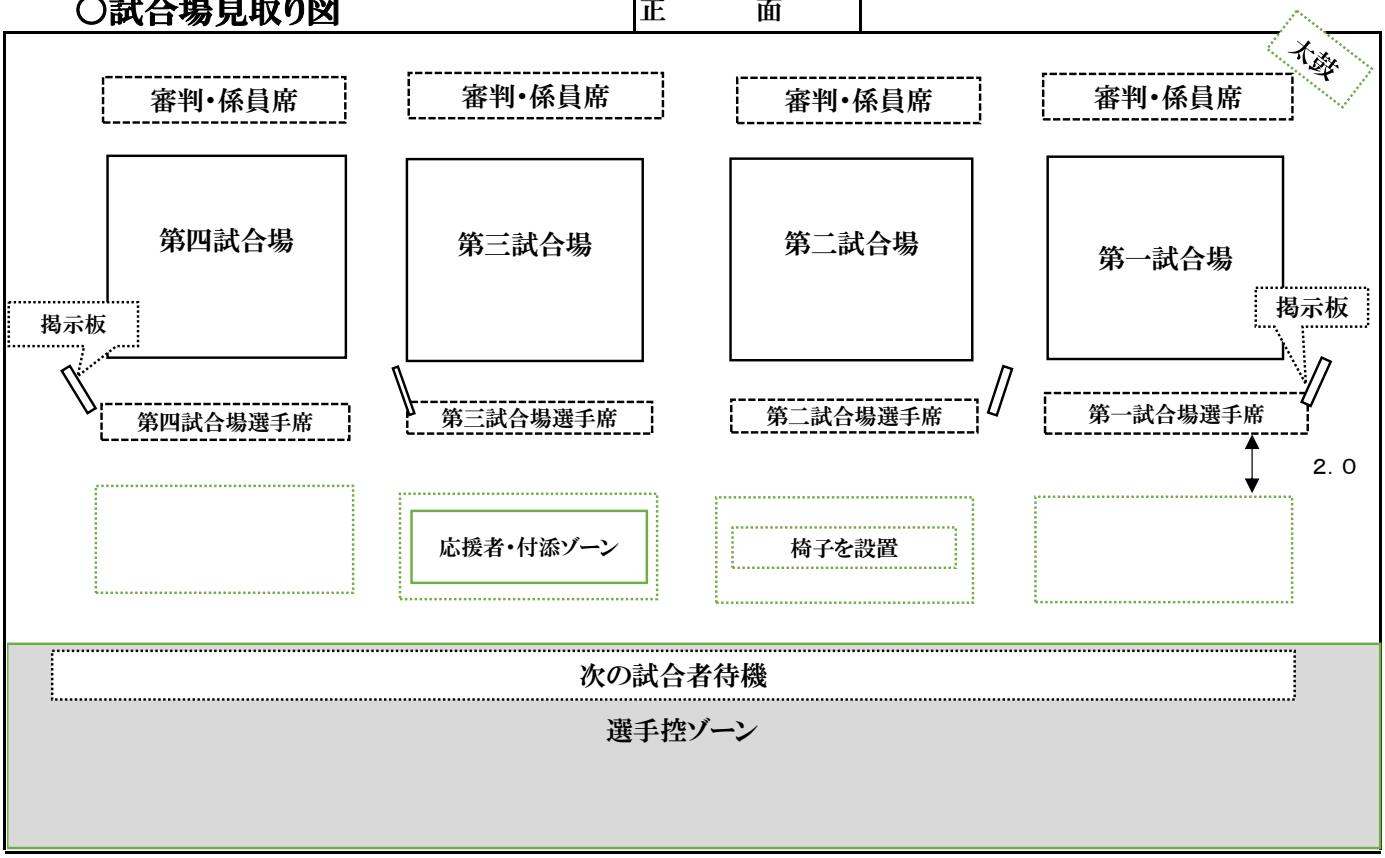


○試合進行表

（注意）① 時間は、目安です。会場によって進行が異なります。
呼びだし時にいない場合欠席扱いとなります。
② 試合の進行により、会場の変更があります。
③昼食時間は設けておりません。各自調整し食事してください。

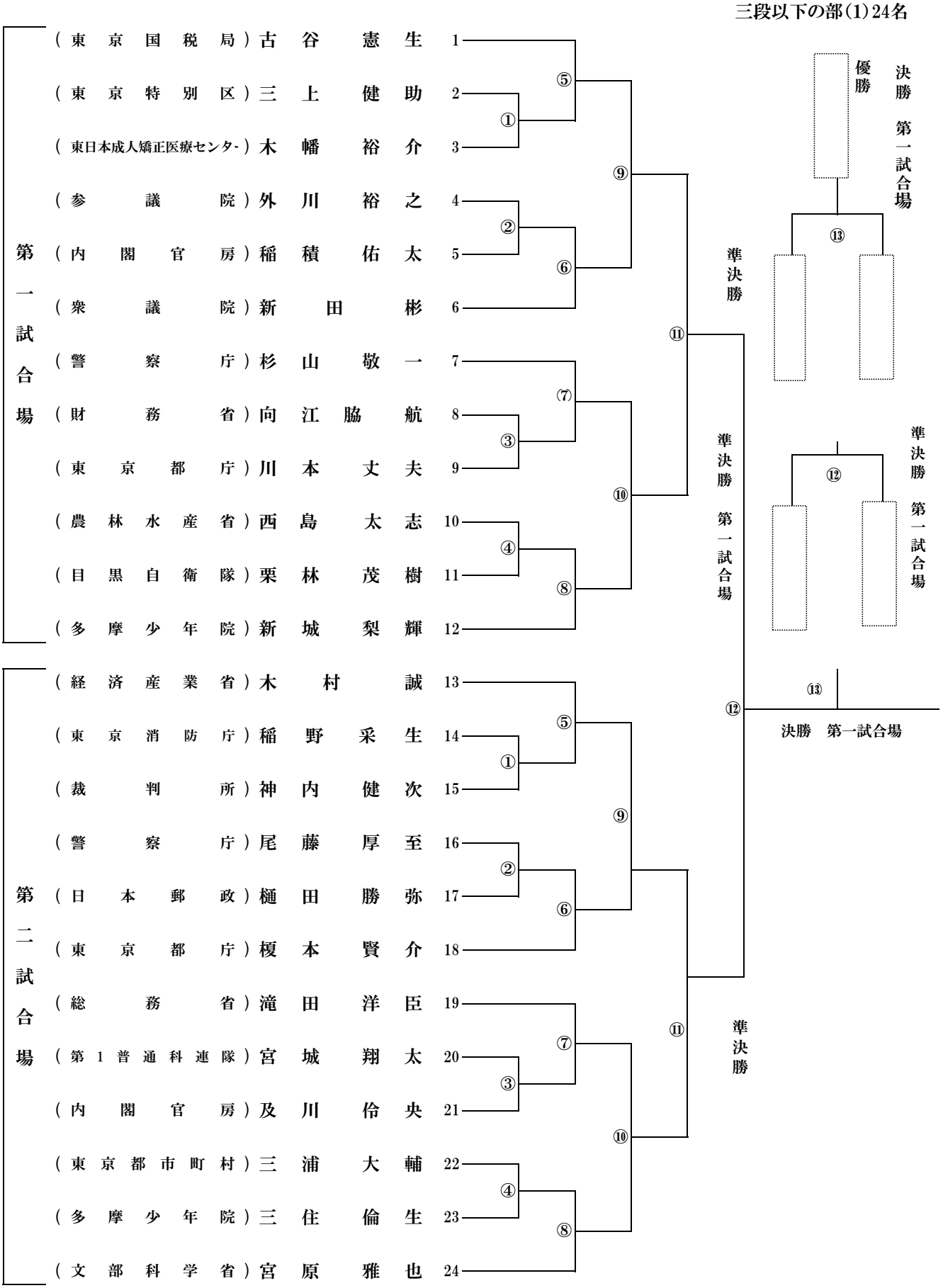
	予定時刻	種　別	第一試合場	第二試合場	第三試合場	第4試合場
1	9:50	三段以下の部	○13試合	○11試合	○11試合	○12試合
		47試合	決勝、準決勝			準決勝
		（48名）				
2	10:35	四段以上の部	○21試合	○20試合	○22試合	○20試合
		83試合	準決勝		決勝、準決勝	
		（84名）				
3	12:00	女子の部	○7試合	○6試合	○6試合	○8試合
		27試合	準決勝			決勝、準決勝
		（28名）				
○個人の部終了後直ちに団体の部を行う。準備が出来た会場から開始する。個人の部の表彰式は14時頃行なう。						
4	12:20	団体の部	○11団体試合	○12団体試合	○12団体試合	○11団体試合
		46ｘ5名 230試合	（55試合）	（60試合） 決勝・準決勝	（60試合） 準決勝	（55試合）
	17:00	（47チーム）				
○団体戦終了後直ちに表彰式を行う。　時間は、見込みです。						

○試合場見取り図

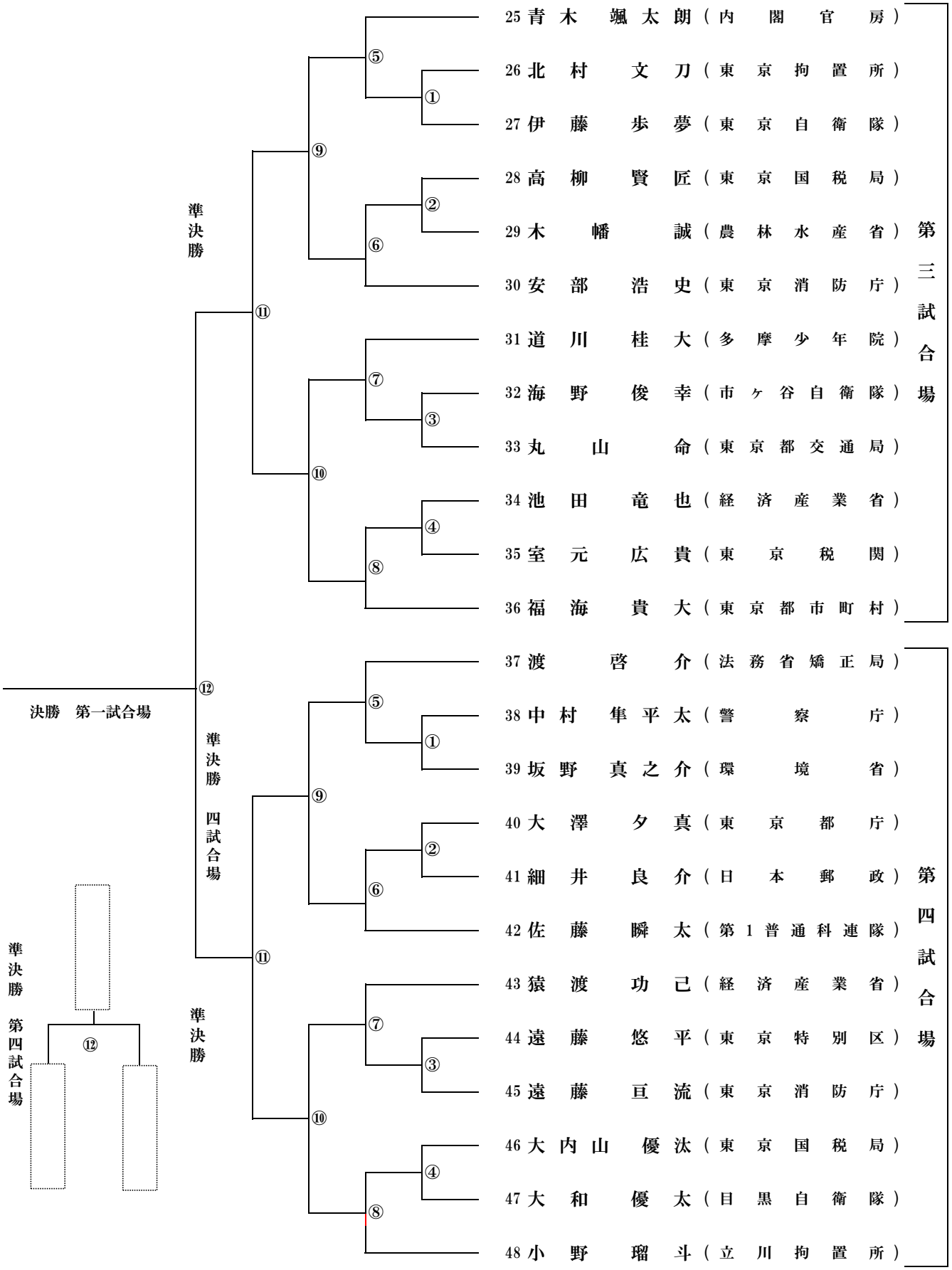


＊選手更衣は、男子試合者は第一、第二武道場及び一階更衣室で更衣とし荷物は第一武道場に置く。
女子試合者は、1階更衣室及び第一、第二武道場の和室を使用し荷物は和室に置くものとする。
共用の一階更衣室は、更衣のみとして荷物は置かないように注意する。

三段以下の部（４８名）

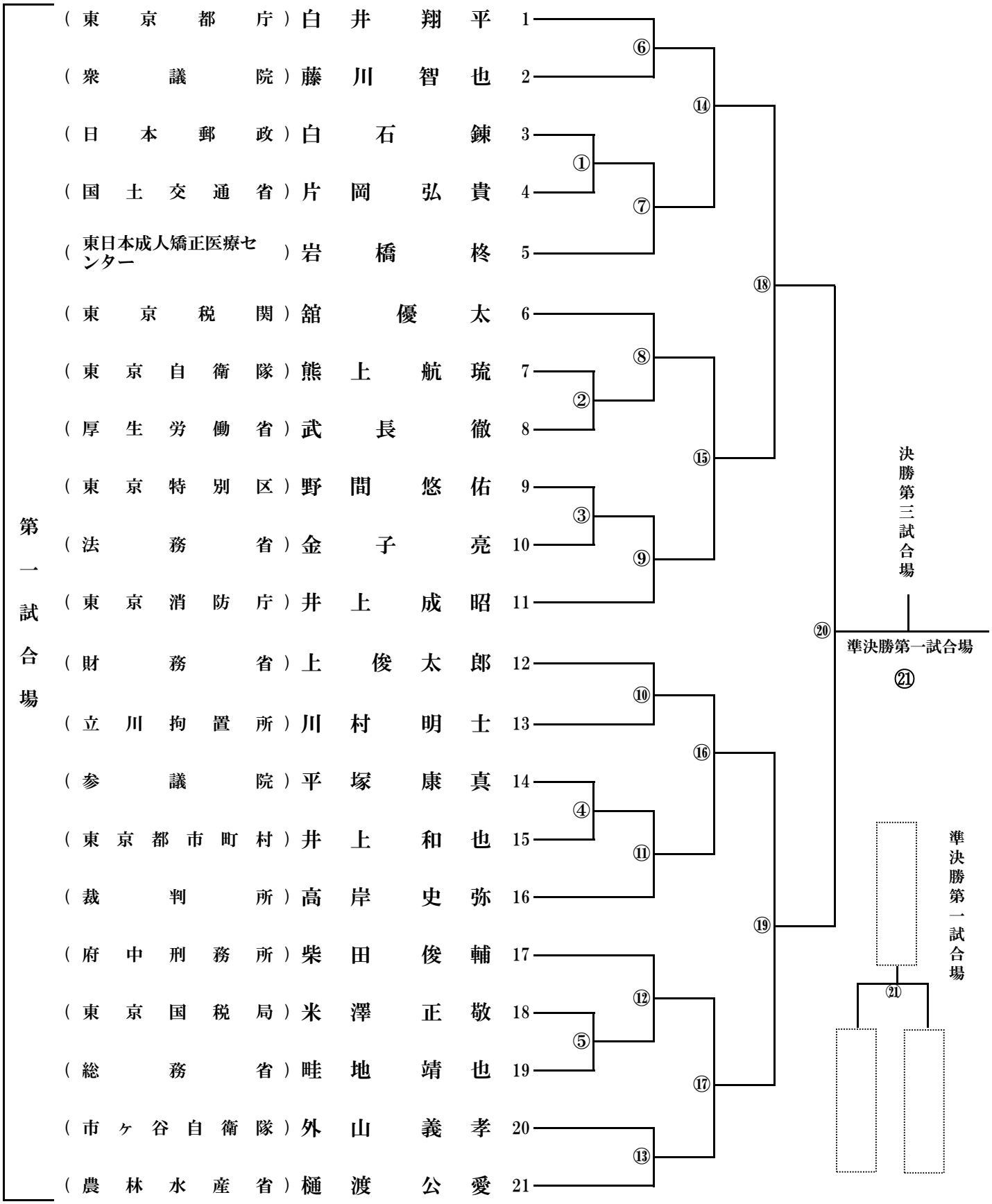

三段以下の部(1)24名
第一試合場
（東京国税局）古谷 憲生 1
（東京特別区）三上 健助 2
（東日本成人矯正医療センター）木幡 裕介 3
（参議院）外川 裕之 4
（内閣官房）稲積 佑太 5
（衆議院）新田 彬 6
（警察庁）杉山 敬一 7
（財務省）向江 脇航 8
（東京都庁）川本 丈夫 9
（農林水産省）西島 太志 10
（目黒自衛隊）栗林 茂樹 11
（多摩少年院）新城 梨輝 12
第二試合場
（経済産業省）木村 誠 13
（東京消防庁）稲野 采生 14
（裁判所）神内 健次 15
（警察庁）尾藤 厚至 16
（日本郵政）樋田 勝弥 17
（東京都庁）榎本 賢介 18
（総務省）滝田 洋臣 19
（第1普通科連隊）宮城 翔太 20
（内閣官房）及川 伶央 21
（東京都市町村）三浦 大輔 22
（多摩少年院）三住 倫生 23
（文部科学省）宮原 雅也 24
⑤ ① ⑨ ② ⑥ ⑦ ③ ⑩ ④ ⑧
⑪ 準決勝
⑫ 準決勝 第一試合場
⑬ 決勝 第一試合場
優勝
決勝 第一試合場
⑬
準決勝 第一試合場
⑫

三段以下の部(2)24名

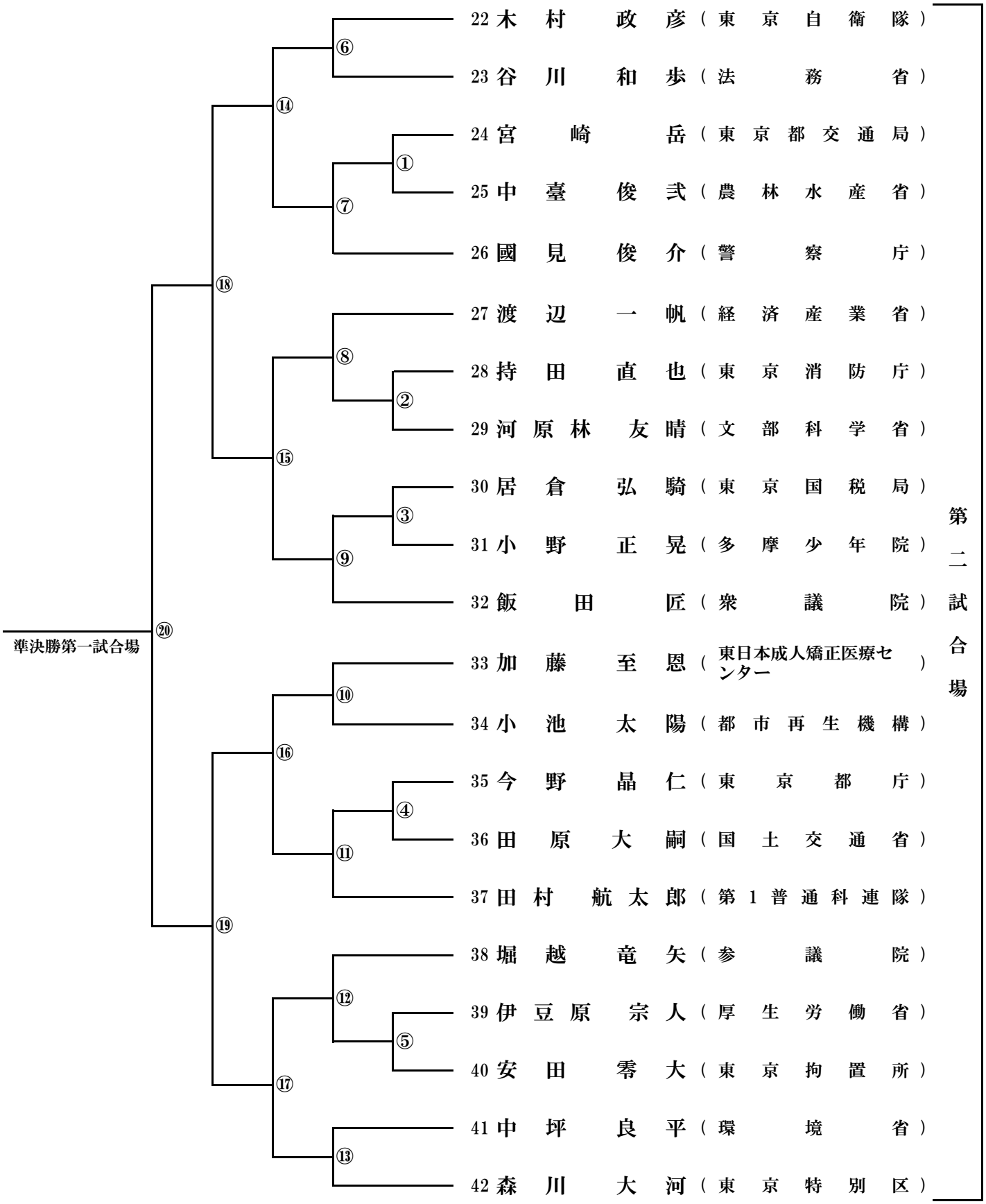

25 青木 颯太朗（内閣官房）
26 北村 文刀（東京拘置所）
27 伊藤 歩夢（東京自衛隊）
28 高柳 賢匠（東京国税局）
29 木幡 誠（農林水産省）
30 安部 浩史（東京消防庁）
31 道川 桂大（多摩少年院）
32 海野 俊幸（市ヶ谷自衛隊）
33 丸山 命（東京都交通局）
34 池田 竜也（経済産業省）
35 室元 広貴（東京税関）
36 福海 貴大（東京都市町村）
第三試合場
37 渡 啓介（法務省矯正局）
38 中村 隼平太（警察庁）
39 坂野 真之介（環境省）
40 大澤 夕真（東京都庁）
41 細井 良介（日本郵政）
42 佐藤 瞬太（第1普通科連隊）
43 猿渡 功己（経済産業省）
44 遠藤 悠平（東京特別区）
45 遠藤 亘流（東京消防庁）
46 大内山 優汰（東京国税局）
47 大和 優太（目黒自衛隊）
48 小野 瑠斗（立川拘置所）
第四試合場
準決勝
準決勝 四試合場
準決勝
決勝 第一試合場
準決勝 第四試合場
⑤ ① ⑨ ② ⑥ ⑪ ⑦ ③ ⑩ ④ ⑧ ⑫

四段以上の部　84名

四段以上の部(1)21名



四段以上の部(2)21名


22 木村 政彦（東京自衛隊）
23 谷川 和歩（法務省）
24 宮崎 岳（東京都交通局）
25 中臺 俊弐（農林水産省）
26 國見 俊介（警察庁）
27 渡辺 一帆（経済産業省）
28 持田 直也（東京消防庁）
29 河原林 友晴（文部科学省）
30 居倉 弘騎（東京国税局）
31 小野 正晃（多摩少年院）
32 飯田 匠（衆議院）
33 加藤 至恩（東日本成人矯正医療センター）
34 小池 太陽（都市再生機構）
35 今野 晶仁（東京都庁）
36 田原 大嗣（国土交通省）
37 田村 航太郎（第1普通科連隊）
38 堀越 竜矢（参議院）
39 伊豆原 宗人（厚生労働省）
40 安田 零大（東京拘置所）
41 中坪 良平（環境省）
42 森川 大河（東京特別区）
⑥
⑭
①
⑦
⑱
⑧
②
⑮
③
⑨
準決勝第一試合場
⑳
⑩
⑯
④
⑪
⑲
⑫
⑤
⑰
⑬
第二試合場

四段以上の部　84名

四段以上の部(3)21名

第三試合場

（国土交通省）小室　玲雄　43
（東京拘置所）小原木　健吾　44
（文部科学省）橘　風吉　45
（東京国税局）成川　陽一　46
（裁判所）長島　弘尚　47
（財務省）村上　将隆　48
（市ヶ谷自衛隊）北岡　泰気　49
（東京都市町村）畑邊　稔　50
（経済産業省）菊川　大輝　51
（立川拘置所）武石　和輝　52
（環境省）清水　延彦　53
（参議院）小川　登志雄　54
（第1普通科連隊）山中　勇輝　55
（日本郵政）内田　悠介　56
（法務省）今橋　知宏　57
（警察庁）竜田　仁　58
（東京都庁）田中　悠貴　59
（東京税関）中尾　幸太郎　60
（多摩少年院）福田　将　61
（農林水産省）長堀　光太郎　62
（都市再生機構）安藤　康雄　63

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒

優勝

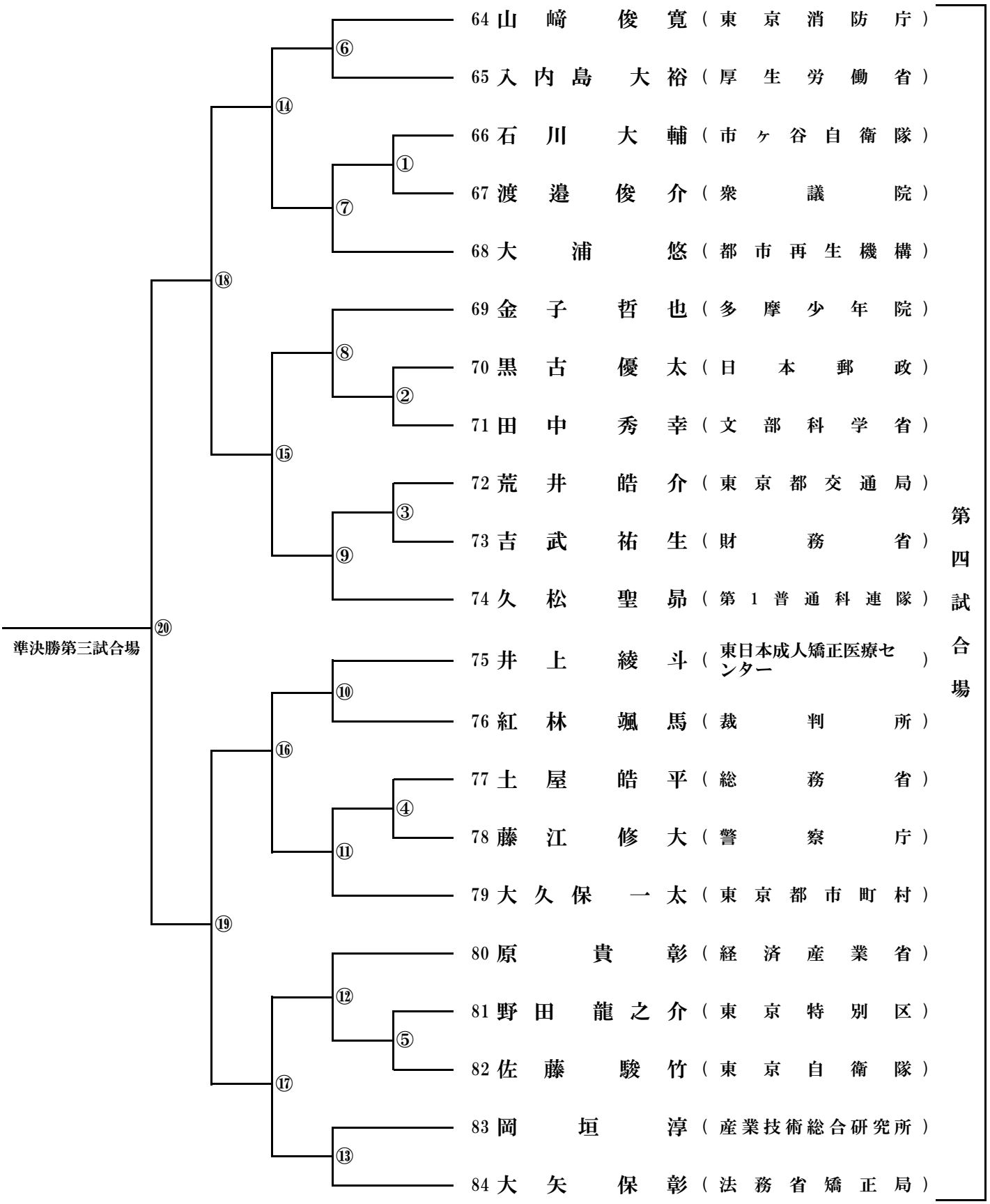
決勝第三試合場

決勝第三試合

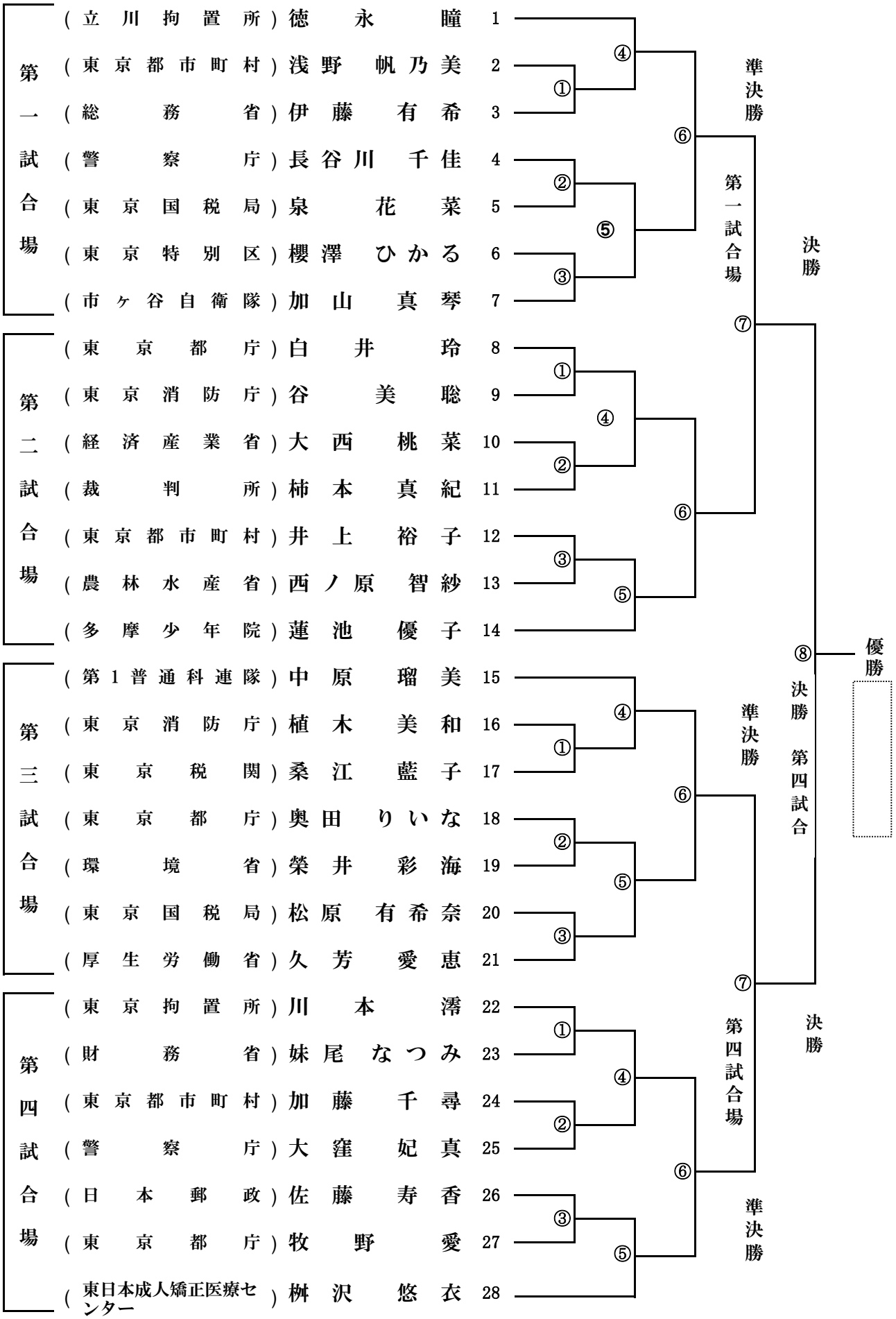
準決勝第三試合

準決勝第三試合場

四段以上の部(4)21名


64 山崎 俊寛（東京消防庁）
65 入内島 大裕（厚生労働省）
66 石川 大輔（市ヶ谷自衛隊）
67 渡邉 俊介（衆議院）
68 大浦 悠（都市再生機構）
69 金子 哲也（多摩少年院）
70 黒古 優太（日本郵政）
71 田中 秀幸（文部科学省）
72 荒井 皓介（東京都交通局）
73 吉武 祐生（財務省）
74 久松 聖昴（第1普通科連隊）
75 井上 綾斗（東日本成人矯正医療センター）
76 紅林 颯馬（裁判所）
77 土屋 皓平（総務省）
78 藤江 修大（警察庁）
79 大久保 一太（東京都市町村）
80 原 貴彰（経済産業省）
81 野田 龍之介（東京特別区）
82 佐藤 駿竹（東京自衛隊）
83 岡垣 淳（産業技術総合研究所）
84 大矢 保彰（法務省矯正局）
⑥
⑭
①
⑦
⑱
⑧
②
⑮
③
⑨
⑳
準決勝第三試合場
⑩
⑯
④
⑪
⑲
⑫
⑤
⑰
⑬
第四試合場

女子の部(28)名

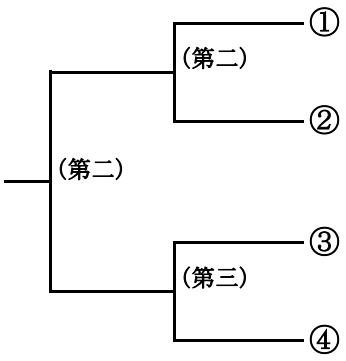

第一試合場
(立川拘置所)徳永瞳 1
(東京都市町村)浅野帆乃美 2
(総務省)伊藤有希 3
(警察庁)長谷川千佳 4
(東京国税局)泉花菜 5
(東京特別区)櫻澤ひかる 6
(市ヶ谷自衛隊)加山真琴 7
第二試合場
(東京都庁)白井玲 8
(東京消防庁)谷美聡 9
(経済産業省)大西桃菜 10
(裁判所)柿本真紀 11
(東京都市町村)井上裕子 12
(農林水産省)西ノ原智紗 13
(多摩少年院)蓮池優子 14
第三試合場
(第1普通科連隊)中原瑠美 15
(東京消防庁)植木美和 16
(東京税関)桑江藍子 17
(東京都庁)奥田りいな 18
(環境省)榮井彩海 19
(東京国税局)松原有希奈 20
(厚生労働省)久芳愛恵 21
第四試合場
(東京拘置所)川本澪 22
(財務省)妹尾なつみ 23
(東京都市町村)加藤千尋 24
(警察庁)大窪妃真 25
(日本郵政)佐藤寿香 26
(東京都庁)牧野愛 27
(東日本成人矯正医療センター)桝沢悠衣 28
準決勝
準決勝
準決勝
準決勝
第一試合場
第四試合場
決勝
決勝
決勝 第四試合
優勝

第61回　東京官公庁剣道大会　　令和7年6月21日　　於　東京武道館

団体戦

所　　属

優勝



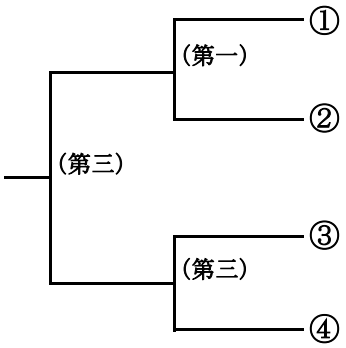
( )
( )
( )
( )

最優秀賞

個人男子 四段以上の部

所　　属

優　勝

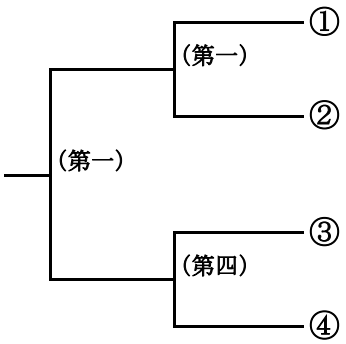


( )
( )
( )
( )

個人男子 三段以下の部

所　　属

優　勝

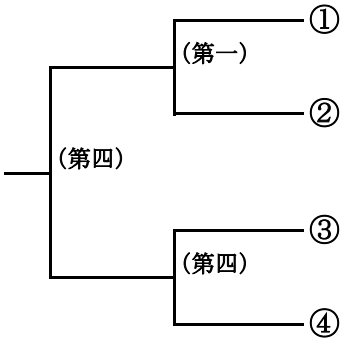


( )
( )
( )
( )

個人女子の部

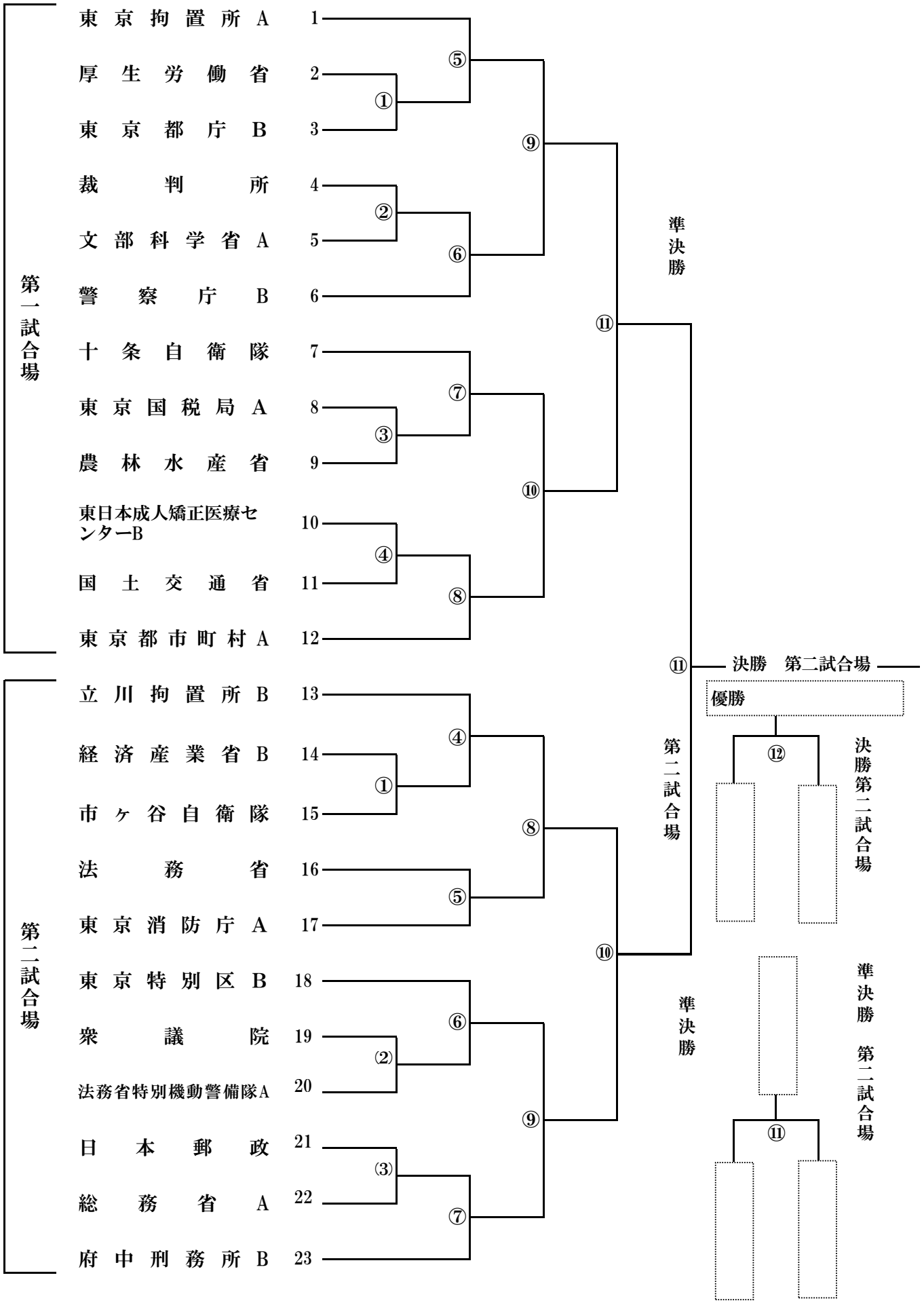
所　　属

優　勝

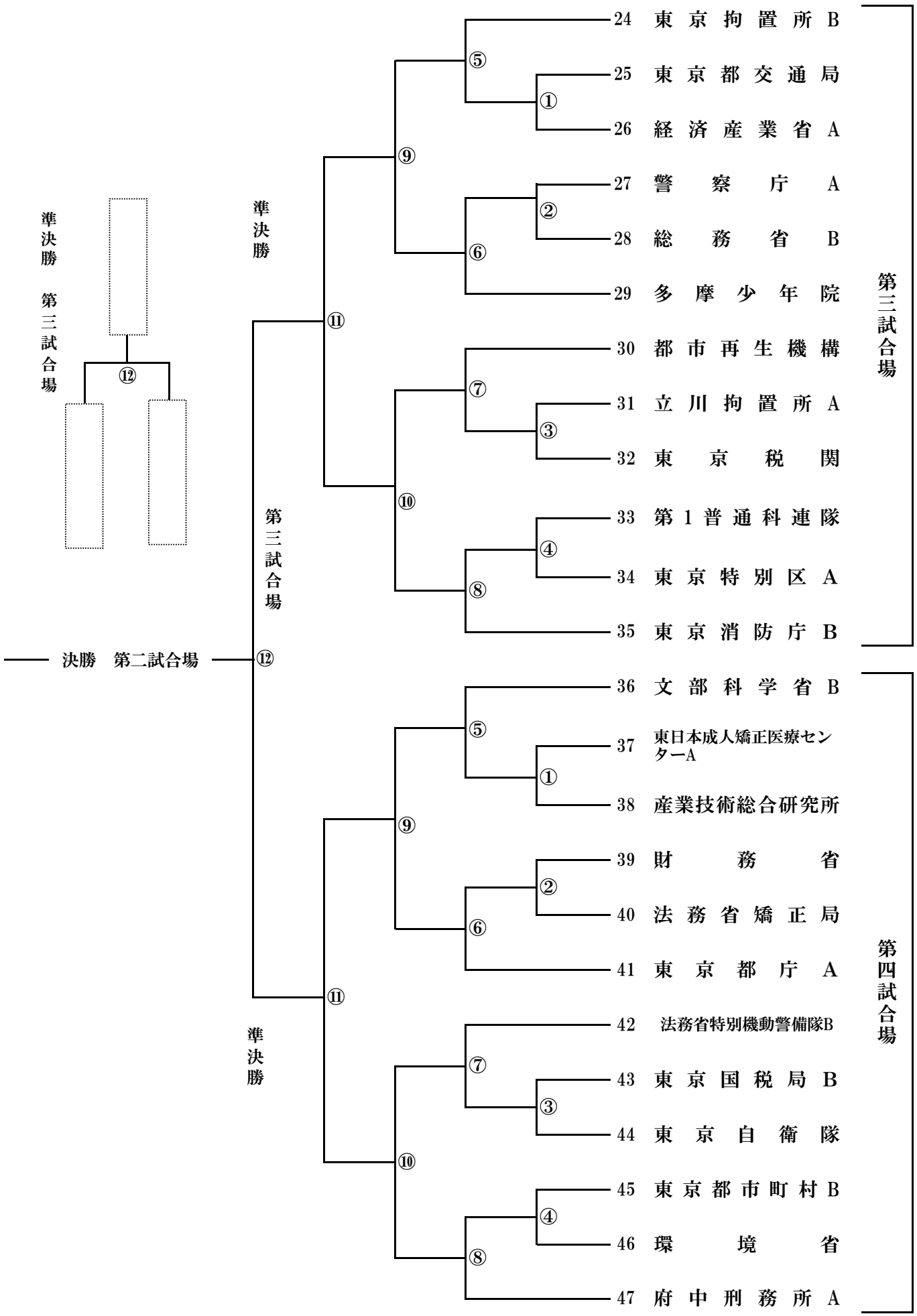


( )
( )
( )
( )

団体の部（１）（２）２３チーム



団体の部（３）（４）24チーム



対戦表

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表
赤						
白						

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
1 東京拘置所 A	氏名	菅 龍太朗	安田 零大	永友 辰徳	松下 聖	小林 大輝
	段	五	四	四	四	六
2 厚生労働省	氏名	入内島 大裕	伊豆原 宗人	武長 徹	内山 政智	神吉 史享
	段	四	五	六	六	六
3 東京都庁 B	氏名	牧野 愛	白井 玲	榎本 賢介	中島 空太	田中 悠貴
	段	四	五	三	四	四
4 裁判所	氏名	紅林 颯馬	名取 正人	吉岡 雅海	小舩 和紀	長島 弘尚
	段	四	四	五	六	七
5 文部科学省 A	氏名	宮原 雅也	貝原 剛	村崎 謙志朗	高橋 聡	松田 賢一郎
	段	三	四	五	五	六
6 警察庁 B	氏名	杉山 由宇	松本 崇宏	寄田 直寿	永田 浩一	久保田 直人
	段	五	五	五	六	七
7 十条自衛隊	氏名	藤瀬 俊	鈴木 智恵	鈴木 健太郎	石井 勝隆	松永 秀嗣
	段	四	五	六	六	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
8 東京国税局 A	氏名	高柳 賢匠	松原 有希奈	牟田 宗紗	古谷 憲生	大内山 優汰
	段	三	三	三	三	三
9 農林水産省	氏名	内田 智	長堀 光太郎	中臺 俊弐	西島 太志	樋渡 公愛
	段	四	四	六	三	六
10 東日本成人矯正医療センター B	氏名	木幡 裕介	桝沢 悠衣	岩橋 柊	井上 綾斗	沖田 雅大
	段	三	四	四	四	五
11 国土交通省	氏名	針田 竜一郎	原 泰基	小室 玲雄	片岡 弘貴	高橋 鯨丞
	段	四	四	四	五	五
12 東京都市町村 A	氏名	大久保 一太	井上 寿明	井上 和也	畑邊 稔	平澤 大河
	段	五	四	六	六	六
13 立川拘置所 B	氏名	小野 瑠斗	清水 則秀	戸村 卓見	徳永 瞳	海江田 奨
	段	三	六	五	三	四
14 経済産業省 B	氏名	猿渡 功已	池田 竜也	高原 悠佑	海野 将司	永野 喜代彦
	段	三	三	五	四	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
15 市ヶ谷自衛隊	氏名	北岡 泰気	外山 義孝	石川 大輔	菊地 清孝	萬代 佳裕
	段	五	四	五	四	六
16 法務省	氏名	今橋 知宏	谷川 和歩	金子 亮	大島 惠太	宗村 和哉
	段	五	四	六	五	七
17 東京消防庁 A	氏名	安部 浩史	松澤 賢汰	佐々木 智明	齋藤 勇樹	草間 友貴
	段	三	四	六	四	六
18 東京特別区 B	氏名	野田 龍之介	森川 大河	遠藤 悠平	野間 悠佑	鈴木 誠作
	段	四	四	三	四	七
19 衆議院	氏名	渡邉 俊介	飯田 匠	小川 隼人	加藤 文典	藤川 智也
	段	四	四	五	五	五
20 法務省特別機動警備隊 A	氏名	松本 立	松澤 春生	山田 紘葵	出口 剛	表原 寛人
	段	五	四	四	六	六
21 日本郵政	氏名	安藤 滉将	細井 良介	黒古 優太	白石 錬	中村 善紀
	段	四	三	五	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
22 総務省 A	氏名	土屋 皓平	渡邉 真之	畦地 靖也	田口 一徹	中山 貴洋
	段	四	三	四	五	五
23 府中刑務所 B	氏名	井川 諒	永田 裕一	新井 優利	田中 颯太	直井 光希
	段	四	四	四	四	四
24 東京拘置所 B	氏名	荒川 玄暉	岡田 守礼	佐々木 廉	須田 友紀	柏崎 悠介
	段	五	五	四	四	五
25 東京都交通局	氏名	荒井 皓介	丸山 命	鈴木 健太	宮崎 岳	高橋 健太
	段	四	三	五	五	五
26 経済産業省 A	氏名	菊川 大輝	庄 剛矢	渡辺 一帆	白井 貴之	原 貴彰
	段	四	五	五	六	五
27 警察庁 A	氏名	足立 大紀	渡瀬 勝	岡田 佑介	松尾 祐二	興梠 亮太
	段	五	六	六	六	七
28 総務省 B	氏名	伊藤 有希	菅原 義剛	滝田 洋臣	橋本 直明	大迫 幹生
	段	五	三	三	五	六

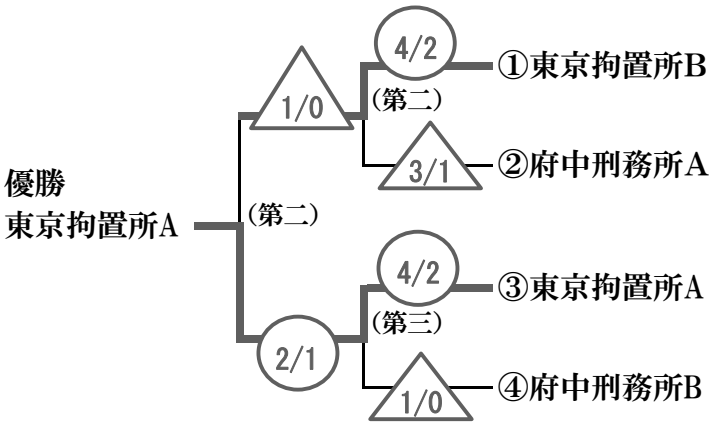
団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
29 多摩少年院	氏名	三住 倫生	小野 正晃	道川 桂大	金子 哲也	福田 将
	段	二	四	三	五	五
30 都市再生機構	氏名	小菅 光徳	小池 太陽	大浦 悠	安藤 康雄	小松原 茂
	段	四	四	五	五	六
31 立川拘置所 A	氏名	武石 和輝	川村 明士	高橋 一馬	伊藤 和樹	柏木 真宙
	段	四	四	五	三	五
32 東京税関	氏名	室元 広貴	中尾 幸太郎	古賀 尚希	舘 優太	郷司 大介
	段	三	四	四	五	六
33 第1普通科連隊	氏名	山中 勇輝	宮城 翔太	久松 聖昴	佐藤 瞬太	田村 航太郎
	段	五	初	四	三	四
34 東京特別区 A	氏名	甲斐 義規	櫻澤 ひかる	三上 健助	平 直樹	宮﨑 正
	段	四	五	三	五	六
35 東京消防庁 B	氏名	遠藤 亘流	西口 正始	鶴田 竜一朗	浅田 修平	中村 匡応
	段	三	四	六	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
36 文部科学省 B	氏名	橘 風吉	田中 秀幸	河原林 友晴	中川 明憲	花田 大作
	段	五	四	四	六	七
37 東日本成人矯正医療センター A	氏名	久川 礼就	加藤 至恩	柳村 拓也	有岡 優斗	鈴木 大地
	段	四	四	五	四	四
38 産業技術総合研究所	氏名	岡垣 淳	大石 勝隆	村井 保夫	上原 健一	木原 秀元
	段	五	五	六	七	七
39 財務省	氏名	向江脇 航	村上 将隆	上 俊太郎	田崎 星一郎	吉武 祐生
	段	三	四	四	四	六
40 法務省矯正局	氏名	古瀧 孝明	清宮 崇資	大矢 保彰	渡 啓介	荘 雅行
	段	二	四	五	三	四
41 東京都庁 A	氏名	川本 丈夫	奥田 りいな	白井 翔平	東出 唯志	森 洋樹
	段	三	六	五	六	六
42 法務省特別警備隊 B	氏名	河原 結依	馬渕 光弥	山本 純也	松﨑 元治	伊藤 啓太
	段	五	五	四	五	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
43 東京国税局B	氏名	泉 花菜	居倉 弘騎	鈴木 力	米澤 正敬	成川 陽一
	段	四	四	四	五	五
44 東京自衛隊	氏名	熊上 航琉	佐藤 駿竹	木村 政彦	渡邉 辰巳	瀧山 健太
	段	四	五	四	四	七
45 東京都市町村B	氏名	中西 徹人	福海 貴大	松本 航季	三浦 大輔	木崎 健太
	段	四	三	五	三	五
46 環境省	氏名	榮井 彩海	恵美 健央	瀬川 雄三	清水 延彦	中坪 良平
	段	三	四	三	四	六
47 府中刑務所A	氏名	織戸 雄也	仲田 浩司	佐々木 佳佑	伊藤 玖太朗	長岡 創希
	段	五	四	五	四	五

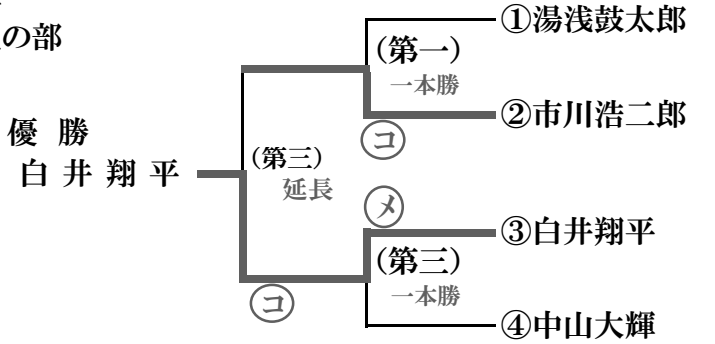
第60回　東京官公庁剣道大会　　令和6年6月29日　　於　東京武道館

団体戦



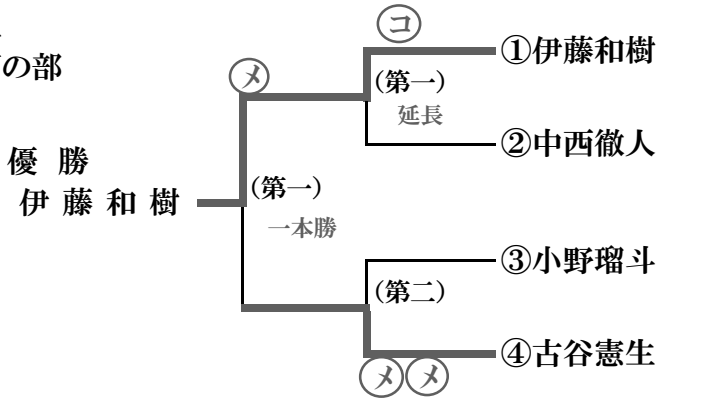
最優秀賞　東京拘置所A　永友辰徳

個人男子 四段以上の部



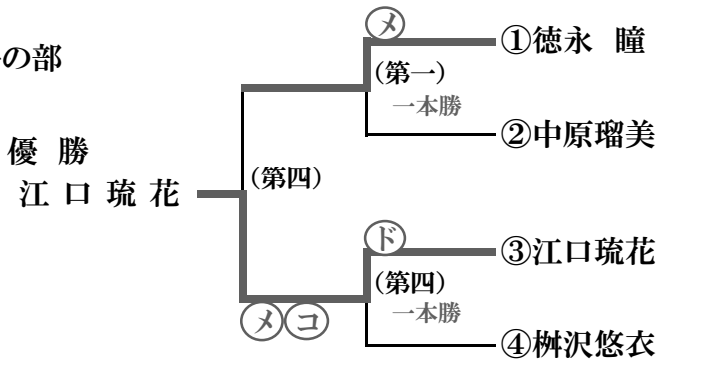
	所属
①湯浅鼓太郎	東日本成人矯正医療センター
②市川浩二郎	日本郵政
③白井翔平	東京都庁
④中山大輝	東京消防庁

個人男子 三段以下の部



	所属
①伊藤和樹	立川拘置所
②中西徹人	東京市町村
③小野瑠斗	立川拘置所
④古谷憲生	東京国税局

個人女子の部



	所属
①徳永 瞳	立川拘置所
②中原瑠美	練馬第一普連
③江口琉花	東京拘置所
④桝沢悠衣	東日本成人矯正医療センター

第60回東京官公庁剣道大会模様

令和6年６月29日
東　京　武　道　館

開会式　　**開会の辞**　大会委員長

林大会会長挨拶

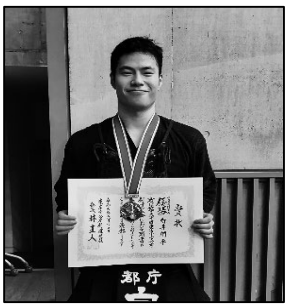
原嶋審判長説示

ご来賓挨拶
東京都剣道連盟千葉胤道会長

○団体の部　優勝　東京拘置所Aチーム

最優秀選手賞　永友辰徳（東京拘置所A）写真中央

○個人の部　優勝者



四段以上の部
優勝　白 井 翔 平
（ 東京都庁）

三段以下の部
優勝伊 藤 和 樹
（立川拘置所）

女子の部
優勝　江 口 琉 花
（東京拘置所）

○表彰式模

優勝旗の授与及び東京都剣道連盟盃の授与

試合模様

○団体決勝　東京拘置所B－東京拘置所A

先鋒　菅−柏崎　白柏崎が面で先取。

大将　新村−小林　白小林の小手で勝敗が決まる。

先鋒　菅−柏崎　赤菅が小手で対とする。

準決勝の一本

○個人戦　決勝

・女子の部　決勝
徳永（東京拘置所）−江口（東京拘置所）

・三段以下の部　決勝
伊藤（立川拘置所）−古谷（東京国税局）

・四段以上の部　決勝

大　会　成　績　一　覧　表

◎ 団 体 の 部 (1)

第　回	優　勝	2　位	3　位	3　位	備　考
第 1 回	郵政省 A	国鉄 B	自衛隊 A	自衛隊 B	
第 2 回	自衛隊	国鉄	東京消防庁	印刷局	
第 3 回	国鉄 A	印刷局	東京税関	電々公社	
第 4 回	東京消防庁	電々公社	都庁	大蔵省	
第 5 回	東京消防庁	自衛隊	都庁 A	東京税関	
第 6 回	電々公社 A	東京消防庁 A	東京税関	国鉄東京	
第 7 回	電々公社 A	電々公社 B	東京消防庁	東京国税局	
第 8 回	東京消防庁 B	東京消防庁 A	東京税関	国鉄東京	
第 9 回	東京消防庁 B	東京税関 A	農林省	電々公社	
第 10 回	自衛隊 A	東京消防庁 B	国税局 A	自衛隊 B	
第 11 回	東京消防庁 B	電々公社	電々公社 A	印刷局	
第 12 回	東京消防庁 B	東京税関 A	国税局 A	都庁 A	
第 13 回	自衛隊 A	電々公社 B	都庁 B	国税局 B	
第 14 回	東京消防庁 A	府中刑務所	自衛隊 A	電々公社 A	
第 15 回	電々公社 A	東京消防庁 A	東京拘置所	電々公社 B	
第 16 回	東京消防庁 A	自衛隊 A	国鉄 A	道路公団	
第 17 回	電々公社 B	電々公社 A	郵政省 B	府中刑務所	
第 18 回	府中刑務所	国鉄 A	東京消防庁 A	郵政省 A	
第 19 回	東京税関 A	東京消防庁 A	東京拘置所	府中刑務所	
第 20 回	電々公社 A	府中刑務所	東京税関	東京拘置所	
第 21 回	東京拘置所	東京消防庁 A	運輸省	東京国税局 A	
第 22 回 昭和 61 年 10 月	自衛隊	郵政省 A	東京消防庁 B	住都公団	於 霞ヶ丘体育館
第 23 回 昭和 62 年 10 月	東京拘置所	郵政省	東京消防庁 A	運輸省	於 霞ヶ丘体育館
第 24 回 昭和 63 年 10 月	東京消防庁 A	東京国税局 B	東京国税局 A	自衛隊	於 霞ヶ丘体育館
第 25 回 平成 元 年 10 月	東京消防庁 A	東京消防庁 B	郵政省	東京税関 A	於 霞ヶ丘体育館
第 26 回 平成 2 年 10 月	府中刑務所 B	東京国税局 A	東京消防庁 A	日本道路公団 A	於 霞ヶ丘体育館
第 27 回 平成 3 年 10 月	通産省	府中刑務所	東京消防庁 A	東京国税局	於 霞ヶ丘体育館
第 28 回 平成 5 年 1 月	東京拘置所	東京消防庁 B	東京自衛隊	東京国税局 A	於 霞ヶ丘体育館
第 29 回 平成 5 年 10 月	東京消防庁 B	郵政省 B	東京自衛隊 B	東京国税局 A	於 霞ヶ丘体育館
第 30 回 平成 6 年 10 月	東京消防庁 B	東京消防庁 A	市町村職員	通産省 A	於 霞ヶ丘体育館
第 31 回 平成 7 年 10 月	府中刑務所 A	東京消防庁 B	郵政省 A	郵政省 B	於 霞ヶ丘体育館
第 32 回 平成 8 年 10 月	東京消防庁 A	東京消防庁 B	府中刑務所 B	郵政省 A	於 霞ヶ丘体育館
第 33 回 平成 9 年 10 月	東京消防庁 A	東京消防庁 B	東京拘置所 A	東京拘置所 B	於 霞ヶ丘体育館
第 34 回 平成 10 年 10 月	東京拘置所 B	府中刑務所 B	府中刑務所 A	住都整備公団 A	於 霞ヶ丘体育館
第 35 回 平成 11 年 10 月	東京消防庁 A	府中刑務所 A	東京国税局 A	府中刑務所 B	於 霞ヶ丘体育館
第 36 回 平成 12 年 10 月	東京拘置所 A	府中刑務所 B	東京消防庁 A	東京市町村 A	於 霞ヶ丘体育館
第 37 回 平成 13 年 10 月	東京消防庁 A	府中刑務所 B	東京自衛隊 A	東京消防庁 B	於 霞ヶ丘体育館
第 38 回 平成 14 年 10 月	東京拘置所 B	東京税関	府中刑務所 A	東京市町村 A	於 霞ヶ丘体育館
第 39 回 平成 15 年 10 月	東京消防庁 B	東京消防庁 A	東京拘置所 A	府中刑務所 B	於 霞ヶ丘体育館
第 40 回 平成 16 年 10 月	府中刑務所 A	東京拘置所 A	東京市町村	府中刑務所 B	於 霞ヶ丘体育館
第 41 回 平成 17 年 10 月	府中刑務所 B	東京拘置所 B	府中刑務所 A	日本郵政公社	於 霞ヶ丘体育館
第 42 回 平成 18 年 10 月	東京拘置所 A	東京拘置所 A	東京自衛隊 A	東京国税局	於 霞ヶ丘体育館
第 43 回 平成 19 年 10 月	東京拘置所 A	東京拘置所 B	東京市町村 A	東京自衛隊 A	於 霞ヶ丘体育館
第 44 回 平成 20 年 9 月	東京拘置所 A	府中刑務所 A	東京消防庁 A	東京自衛隊 A	於 霞ヶ丘体育館
第 45 回 平成 21 年 9 月	東京拘置所 A	東京拘置所 B	東京消防庁 B	東京消防庁 A	於 東京都武道館
第 46 回 平成 22 年 10 月	府中刑務所 C	府中刑務所 D	東京拘置所 B	東京拘置所 C	於 東京都武道館

◎ 団 体 の 部 (2)

第　回	優　勝	2　位	3　位	3　位	備　考
第47回 平成23年9月	東京拘置所A	東京拘置所B	府中刑務所A	東京消防庁C	於 東京都武道館
第48回 平成24年7月	府中刑務所A	府中刑務所B	府中刑務所D	東京拘置所A	於 東京都武道館
第49回 平成25年7月	東京拘置所A	東京拘置所C	東京拘置所B	東京消防庁D	於 東京都武道館
第50回 平成26年7月	府中刑務所A	東京拘置所C	東京消防庁A	東京拘置所A	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	府中刑務所Aチーム　磯貝和亮				
第51回 平成27年6月	府中刑務所B	東京消防庁A	府中刑務所C	東京消防庁C	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	府中刑務所Bチーム　市川篤史				
第52回 平成28年6月	東京拘置所A	府中刑務所A	東京拘置所B	府中刑務所B	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所Aチーム　加藤翔太				
第53回 平成29年6月	東京拘置所B	府中刑務所A	東京拘置所A	東京自衛隊A	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所Bチーム　杉浦佑基				
第54回 平成30年6月	東京拘置所A	府中刑務所A	東京拘置所B	府中刑務所B	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所Aチーム　小南雅和				
第55回 令和元年6月	東京拘置所B	東京拘置所A	府中刑務所A	東京消防庁A	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所Bチーム　岩瀬卓也				
第56回 令和2年6月	コロナウイルス感染防止のため中止				於 東京都武道館
（最優秀選手賞）					
第57回 令和3年6月	コロナウイルス感染防止のため中止				於 東京都武道館
（最優秀選手賞）					
第58回 令和4年6月	東京拘置所	東日本成人医療センター	立川拘置所	東京自衛隊	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所　岩瀬卓也				
第59回 令和5年6月	東京拘置所B	東日本成人医療センターB	府中刑務所A	法務省特別機動警備隊A	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所B　小林大輝				
第60回 令和6年6月	東京拘置所A	東京拘置所B	府中刑務所A	府中刑務所B	於 東京都武道館
（最優秀選手賞）	東京拘置所Aチーム　永友辰徳				
第61回 令和7年6月					於 東京都武道館
（最優秀選手賞）					

◎ 個 人 の 部 (1)

第　　回	区　　分	優　　勝	2　　位	3　　位	3　　位	備　　考
第1回 昭和40.10.30	一　　部					於 霞ヶ丘体育館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第2回 昭和41.10.10	一　　部					於 日本武道館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第3回 昭和42.10.15	一　　部			大久保 （郵政省）		於 正則中学校体育館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第4回 昭和43.10.13	一　　部	太田 （通産省）	高山徳治 （東京消防庁）	樋益賢志 （農林）	石堂正治郎 （国鉄）	於 正則中学校体育館
	二　　部	吉田秀雄 （農林）	浅田 （自衛隊）	稲葉 （東京消防庁）	末吉貞之 （東京消防庁）	
	女　子　の　部					
第5回 昭和44.10.5	一　　部					於 霞ヶ丘体育館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第6回 昭和45.10.10	一　　部					於 霞ヶ丘体育館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第7回 昭和46.10.3	一　　部	平勝典 （郵政省）		小島甲子治 （東京税関）		於 東京武道館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第8回 昭和47.10.8	一　　部			平勝典 （郵政省）		於 沖電気品川事務所体育館
	二　　部	深堀定徳 （東京税関）				
	女　子　の　部					
第9回 昭和48.10.7	一　　部	石部義也 （農林）	田中純夫 （東京税関）			於 霞ヶ丘体育館
	二　　部					
	女　子　の　部					
第10回 昭和49.10.6	一　　部	中野賢寛 （自衛隊）	吉田秀雄 （農林）	（東京税関）	荻原正夫 （都庁）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	森山正信 （東京消防庁）	吉野寛 （東京消防庁）	高橋 （自衛隊）	道脇満久 （衆議院）	
	女　子　の　部					
第11回 昭和50.10.12	一　　部	荻原正夫 （都庁）	本橋薫 （自衛隊）	新谷逸男 （国税局）	久保勲 （東京税関）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	新堀義人 （空港）	宮本誠 （自衛隊）	木村義忠 （印刷）	上床幸博 （東京消防庁）	
	女　子　の　部					
第12回 昭和51.10.3	一　　部	小山内勝 （府中刑務所）	松本嘉隆 （自衛隊）	田中純夫 （東京税関）	久保勲 （税関）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	寺田 （自衛隊）	仲野正文 （自衛隊）	新堀義人 （空港）	前田英夫 （郵政省）	
	女　子　の　部					
第13回 昭和52.10.2	一　　部	荻原正夫 （都庁）	樋益賢志 （国鉄）	新谷逸男 （国税局）	高橋守 （郵政省）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	宮本誠 （自衛隊）	本田公治 （文部）	塚本浩三 （特別区）	角矢 （自衛隊）	
	女　子　の　部					
第14回 昭和53.10.1	一　　部	村岡秋生 （郵政省）	荻原正夫 （都庁）	田中純夫 （東京税関）	宮岡 （税関）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	吉田 （府中刑務所）	松尾 （道路公団）	佐藤 （府中刑務所）	瀬沼 （国鉄）	
	女　子　の　部					
第15回 昭和54.10.7	一　　部			鈴木 （府中刑務所）	渡辺 （電々）	於 霞ヶ丘体育館
	二　　部	福留健二 （東京消防庁）	湯川 （電々）	古川浩二 （府中刑務所）	渡辺 （特別区）	
	女　子　の　部					

◎ 個 人 の 部 (2)

第　回	区　分	優　勝	2　位	3　位	3　位	備　考
第16回 昭和55.11.2	一　部	大塚尚弘 (東京拘置所)	半谷喜代二 (東京拘置所)	大川正男 (国鉄)	宮本誠 (自衛隊)	於 霞ヶ丘体育館
	二　部	福留健二 (東京消防庁)	木村義忠 (印刷)	堂園正一 (自衛隊)	菊地忠良 (国税局)	
	女子の部					
第17回 昭和56.10.4	一　部	野間太一 (府中刑務所)	三田和貴 (東京拘置所)	富永新一 (国税局)	草野新 (自衛隊)	於 霞ヶ丘体育館
	二　部	栄徳博人 (府中刑務所)	松原明彦 (府中刑務所)	上飛田 (自衛隊)	木村 (大蔵)	
	女子の部	伊藤 (東京消防庁)	尾崎規子 (郵政省)	関 (都庁)	星野尚子 (自衛隊)	
第18回 昭和57.10.11	一　部	生沼孝春 (国鉄)	下畑行盛 (東京消防庁)	豊永厚志 (通産省)	中村陽一 (住宅公)	於 霞ヶ丘体育館
	二　部	田中卓郎 (東京消防庁)	栄徳博人 (府中刑務所)	清家勝彦 (東京拘置所)	丈田利文 (府中刑)	
	女子の部	道脇郁子 (衆議院)	星野尚子 (自衛隊)	杉本忍 (特別区)	有馬さつき (東京拘置所)	
第19回 昭和58.10.2	一　部	下畑行盛 (東京消防庁)	寺島新太郎 (東京拘置所)	原嶋茂樹 (郵政省)	山口和慶 (住宅･都市整備公団)	於 霞ヶ丘体育館
	二　部	栄徳博人 (府中刑務所)	後藤芳紀 (東京拘置所)	木村茂喜 (特別区)	武田幸雄 (道路公団)	
	女子の部	河村美智子 (東京消防庁)	石田美津子 (自衛隊)	田上のぞみ (自衛隊)	笹谷晶子 (自衛隊)	
第20回 昭和59.10.7	一　部	原嶋茂樹 (郵政省)	布袋匡弘 (東京拘置所)	木村茂喜 (特別区)	上村伸哉 税関	於 霞ヶ丘体育館
	二　部	北村直彦 (東京税関)	榊将志 (東京消防庁)	古川浩二 (府中刑務所)	大田利文 (府中刑務所)	
	女子の部	原恵 (電々)	岡崎正江 東京国税	禰寝美保子 (自衛隊)	一ノ瀬玉美 (宮内庁)	
第21回 昭和60.10.6	一　部	桑原慶二 (東京拘置所)	永井浩 (東拘)	大塚尚弘 (東拘)	上村伸哉 (東京税関)	於 西ヶ丘体育館
	二　部	鈴木勝二 国鉄	野口孝之 (印刷局)	蓑毛勉 (道路公団)	小田守弘	
	女子の部	喜瀬広美 (府中刑務所)	石田美津子 (自衛隊)	北条弥生 (特別区)	田村緑 (市町村)	
第22回 昭和61年10月	男子四段以上	古市鉄義 (東京拘置所)	大島豊 (東京拘置所)	田坂俊英 (住都公団)	豊永厚志 (通産省)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	古賀大 (東京国税局)	中浜守 (東京消防庁)	田中照章 (大蔵印刷局)	江崎秀高 (東京国税局)	
	女子	山本澄江 (特別区)	出村佐知子 (東京拘置所)	涌井幸子 (道路公団)	河村美智子 (東京消防庁)	
第23回 昭和62年10月	男子四段以上	古市鉄義 (東京拘置所)	山崎竜美 (東京拘置所)	田嶌寛治 (東京拘置所)	曽木真二 (府中刑務所)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	東洋二 (東京消防庁)	園田俊一 (東京拘置所)	村岡秀之 (東京国税庁)	横田徳雄 (衆議院)	
	女子	山本澄江 (特別区)	出村佐知子 (東京拘置所)	井上路代 (東京消防庁)	河村美智子 (東京消防庁)	
第24回 昭和63年10月	男子四段以上	大塚武男 (通産省)	宇都和之 (東京拘置所)	中久和 (東京自衛隊)	今野公司 (農林漁業)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	笹川清信 (東京消防庁)	東洋二 (東京消防庁)	向井登男 (府中刑務所)	横田治 (東京拘置所)	
	女子	寺田恵美 (笠松刑務所)	井上路代 (東京消防庁)	尾関幸代 (特別区)	樋野由美 (労働省)	
第25回 平成元年10月	男子四段以上	笠松正迫 (東京拘置所)	三浦浩久 (府中刑務所)	山下勝也 (農林水産)	今野公司 (農林漁業)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	笹川清信 (東京消防庁)	古厩宏樹 (東京国税局)	菊武政信 (大蔵印刷局)	東洋二 (東京消防庁)	
	女子	酒井純子 (東京拘置所)	若林博美 (東京国税局)	足立澄子 (東京国税庁)	関根優子 (東京国税局)	
第26回 平成2年10月	男子四段以上	福留健仁 (東京消防庁)	遠山純司 (海上保安庁)	小出敏郎 (郵政省)	笠松正迫 (東京拘置所)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	東洋二 (東京消防庁)	牧田英親 (東京消防庁)	黒川良康 (東京国税局)	柴牟田隆昭 (警視庁)	
	女子	原寿和子 (東京自衛隊)	徳嵩由美子 (衆議院)	黒田幸子 (特別区)	田中美智子 (道路公団)	
第27回 平成3年10月	男子四段以上	山本雅人 (東京国税局)	田嶌寛治 (東京拘置所)	井手文隆 (郵政省)	笠松信行 (東京拘置所)	於 霞ヶ丘体育館
	男子三段以下	佐山尊彰 (郵政省)	熊谷英明 (東京税関)	関秀雄 (労働省)	牧瀬隆則 (府中刑務所)	
	女子	酒井純子 (東京消防庁)	原寿和子 (東京自衛隊)	永松富士恵 (住都公団)	平美和 (郵政省)	
第28回 平成4年10月	男子四段以上	折口裕二 (府中刑務所)	季高一成 (市町村)	桐野貴史 (東京拘置所)	堀川勝央 (東京消防庁)	於 東京武道館
	男子三段以下	吉田修 (東京消防庁)	山本良 (裁判所)	中村剛 (府中刑務所)	有留敏秀 (府中刑務所)	
	女子	原寿和子 (東京自衛隊)	高橋のぞみ (労働省)	安食朋子 (市町村)	平美和 (郵政省)	
第29回 平成5年10月	男子四段以上	岡光辰彦 (東京自衛隊)	杉本孝信 (通産省)	相良昌孝 (東京国税庁)	肥沼卓磨 (市町村)	於 東京武道館
	男子三段以下	松下幸夫 (東京消防庁)	大谷省吾 (東京消防庁)	海藤誠 (東京税関)	宮田一真 (東京拘置所)	
	女子	松原貴子 (郵政省)	平美和 (郵政省)	原寿和子 (東京自衛隊)	田尻雅子 (東京自衛隊)	

◎ 個 人 の 部 (3)

第　回	区　分	優　勝	2　位	3　位	3　位	備　考
第30回 平成 6 年 10 月	男子四段以上	横内良道 (東京自衛隊)	並木茂男 (都庁)	川崎民雄 (東京消防庁)	原一茂 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	井手和則 (東京国税庁)	宮田一真 (東京拘置所)	佐藤正充 (府中刑務所)	内村雄一 (市町村)	
	女子	田波純子 (東京消防庁)	岡島由枝 (住都公団)	安食朋子 (市町村)	小嶋京子 (市町村)	
第31回 平成 7 年 10 月	男子四段以上	中水流完一 (東京拘置所)	堀川勝央 (東京消防庁)	佐藤和秀 (東京消防庁)	原一茂 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	上村慎太郎 (東京自衛隊)	小宇都和幸 (東京消防庁)	兼子篤士 (東京消防庁)	後藤淳一 (東京拘置所)	
	女子	斎藤悦子 (東京自衛隊)	金城貴子 (郵政省)	吉田幸子 (東京消防庁)	八鍬真紀子 (東京拘置所)	
第32回 平成 8 年 10 月	男子四段以上	北川真一 (東京自衛隊)	尾原将吾 (東京消防庁)	江崎秀徳 (東京国税局)	黒崎幸貴 (東京消防庁)	於 東京武道館
	男子三段以下	木村康弘 (東京消防庁)	山本雄二 (東京消防庁)	小宇都和幸 (東京消防庁)	大規武史 (東京消防庁)	
	女子	遠藤聡子 (東京自衛隊)	佐藤祐子 (東京消防庁)	納美由樹 (東京自衛隊)	羽田野美穂 (東京消防庁)	
第 33回 平成 9 年 10 月	男子四段以上	平野成和 (大蔵省印刷)	上遠野文人 (府中刑務所)	今野公司 (農林公庫)	神田士郎 (福生市役所)	於 東京武道館
	男子三段以下	中嶋貴徳 (府中刑務氏所)	大平一明 (東京拘置所)	木村泰弘 (東京消防庁)	川本健二 (東京拘置所)	
	女子	清水真樹 (東京消防庁)	吉田優希 (東京拘置所)	佐藤祐子 (東京消防庁)	斎藤美由樹 (陸自一普連)	
第34回 平成 10 年 10 月	男子四段以上	片山大輔 (東京拘置所)	神川信造 (大蔵省)	吉沢隆由貴 (東京拘置所)	大平一明 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	永井彰人 (府中刑務所)	工藤誠 (特別区)	小林修 (陸自32普連)	酒匂浩 (府中刑務所)	
	女子	祁答院和子 (東京消防庁)	吉田優希 (東京拘置所)	佐藤祐子 (東京消防庁)	武井香 (郵政省)	
第35回 平成 11 年 10 月	男子四段以上	黒崎幸貴 (東京消防庁)	松元信英 (東京消防庁)	貞島道浩 (郵政省)	後藤純一 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	菊池宰基 (東京自衛隊)	大崎慎也 (東京消防庁)	関寺貴雄 (府中刑務所)	中薗一馬 (東京消防庁)	
	女子	加藤幸枝 (特別区)	遠藤聡子 (東京拘置所)	古賀真紀子 (東京拘置所)	吉田優希 (東京拘置所)	
第36回 平成 12 年 10 月	男子四段以上	川村浩和 (東京自衛隊)	高井雅仁 (東京自衛隊)	井上圭二 (通産省)	金重忠頼 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	儀宝正志 (海上保安庁)	石橋智史 (東京消防庁)	佐々木益人 (東京自衛隊)	佐藤信也 (東京拘置所)	
	女子	浜島小百合 (東京消防庁)	鈴木千草 (都市公団本社)	加藤幸枝 (特別区)	野田小夜子 (日本道路公団)	
第37回 平成 13 年 10 月	男子四段以上	横瀬英樹 (東京市町村)	板鼻達也 (東京税関)	吉澤隆由貴 (東京拘置所)	千田文裕 (財務省印刷)	於 東京武道館
	男子三段以下	関宏和 (府中保安庁)	佐藤信也 (東京拘置所)	安達公克 (厚生労働省)	松村尚 (都市公団本社)	
	女子	浜島小百合 (東京消防庁)	野田小夜子 (日本道路公団)	大島冴子 (日本道路公団)	砂子啓子 (郵政事業庁)	
第38回 平成 14 年 10 月	男子四段以上	熊谷英明 (東京税関)	中野功一 (東京消防庁)	大竹挙太郎 (府中刑務所)	板鼻達也 (東京税関)	於 東京武道館
	男子三段以下	磯貝徳保 (府中刑務所)	大園豊 (東京消防庁)	渡辺進仁 (府中刑務所)	廣岡隆 (住宅公庫)	
	女子	高橋百枝 (都市公団本社)	宮崎梨佳 (東京消防庁)	岩本美穂 (都市公団東京)	田辺三希 (特別区)	
第39回 平成 15 年 10 月	男子四段以上	高橋新之介 (多摩少年院)	貞方美知雄 (目黒自衛隊)	渡邊栄一 (東京拘置所)	天野賢一 (東京消防庁)	於 東京武道館
	男子三段以下	中山洋輔 (経済産業省)	小松洋 (府中刑務所)	今村渉 (東京税関)	佐々木益人 (東京自衛隊)	
	女子	浜島小百合 (東京消防庁)	田辺三希 (特別区)	岩本美穂 (都市公団東京)	宮崎梨佳 (東京消防庁)	
第40回 平成１６年 10 月	男子四段以上	小池正人 (東京拘置所)	安達悦治 (東京拘置所)	長谷川克己 (厚生労働省)	関智明 (府中刑務所)	於 東京武道館
	男子三段以下	竹之内幸太 (東京自衛隊)	中山洋輔 (経済産業省)	草野龍二 (東京拘置所)	佐々木益人 (東京自衛隊)	
	女子	岩本美穂 (都市再生機構)	浦澤千春 (都市再生機構)	菊地寿恵 (厚生労働省)	山口恵子 (特別区)	
第41回 平成１７年 10 月	男子四段以上	関智明 (府中刑務所)	五十嵐将之 (府中刑務所)	高野真 (東京拘置所)	小川哲史 (府中刑務所)	於 東京武道館
	男子三段以下	草野龍二 (東京拘置所)	宇田川祐一 (東京消防庁)	水野成信 (東京消防庁)	二上高広 (東京消防庁)	
	女子	菊地寿枝 (厚生労働省)	堀越純子 (参議院)	滝上未歩 (特別区)	浦澤千香 (都市再生機構)	
第42回 平成１８年１０月	男子四段以上	熊谷宗一 (東京拘置所)	高野真 (東京拘置所)	江崎秀徳 (東京国税庁)	大塚尚文 (東京拘置所)	於 東京武道館
	男子三段以下	磯貝和亮 (府中刑務所)	内海宣哉 (東京国税局)	加治木仁 (東京拘置所)	原田樹佳 (国土交通省)	
	女子	酒井美香 (東京自衛隊)	佐藤智子 (東京消防庁)	桑水流美代子 (日本郵政公社)	鈴木暁子 (東京都市町村)	
第43回 平成１９年１０月	男子四段以上	吉田拓矢 (東京消防庁)	中山貴洋 [総務省]	鈴木誠作 (特別区)	藤山智将 (警察庁)	於 東京武道館
	男子三段以下	宮崎祐太朗 (東京消防庁)	永野智哉 (東京自衛隊)	屋久哲夫 (警察庁)	加治木仁 (東京拘置所)	
	女子	楠野理恵 (東京自衛隊)	酒井美香 (東京自衛隊)	金子由香 (東京消防庁)	佐藤智子 (東京消防庁)	

◎ 個 人 の 部 (4)

第　回	区　分	優　勝	2　位	3　位	3　位	備　考
第44回 平成２０年　９月	男子四段以上	森田紘平 （府中刑務所）	前島瑞樹 （東京消防庁）	大塚尚文 （東京拘置所）	縄田隆次 （府中刑務所）	於 東京武道館
	男子三段以下	存本悠作 （東京拘置所）	曽我佳秀 （府中刑務所）	渡邊祐志 （府中刑務所）	増田裕久 （東京税関）	
	女子	脇園紗耶華 （東京自衛隊）	菊地寿枝 （厚生労働省）	高橋百枝 （都市再生機構）	井上裕紀子 （東京特別区）	
第45回 平成２１年１０月	男子四段以上	金重忠道 （東京拘置所）	大塚尚文 （東京拘置所））	江口雅也 （府中刑務所）	市川篤史 （府中刑務所）	於 東京武道館
	男子三段以下	渡邉祐志 （府中刑務所）	日高隆太 （府中刑務所）	下田真礼 （東京都市町村）	山田紘葵 （東京拘置所）	
	女子	松下仁美 （東京自衛隊）	菅原美希 （東京消防庁）	菊地寿枝 （厚生労働省）	岡田小糸 （矯正研修所）	
第46回 平成２２年１０月	男子四段以上	松尾修平 （東京拘置所）	井上賢一 （東京拘置所）	別所一行 （立川拘置所）	花田大作 （文部科学省）	於 東京武道館
	男子三段以下	熊田原勝之助 （東京自衛隊）	江口周作 （東京拘置所）	本田喜久雄 （東京自衛隊）	小川敦司 （東京自衛隊）	
	女子	三輪とし子 （皇宮警察本部）	伊藤由美 （皇宮警察本部）	齋藤美由樹 （東京自衛隊）	板橋信恵 （東京入国管理局）	
第47回 平成２３年９月	男子四段以上	堀口孝介 （東京消防庁）	加藤翔太 （東京拘置所）	合原大平 （府中刑務所）	小南雅和 （東京拘置所）	於 東京武道館
	男子三段以下	本間結貴 （東京拘置所）	前田洋史 （東京自衛隊）	伊介直也 （立川拘置所）	竹内大介 （東京自衛隊）	
	女子	伊藤由美 (皇宮警察剣道クラブ)	菅原美希 （東京消防庁）	石田名穂 (皇宮警察剣道クラブ)	渡邊加奈 （東京消防庁）	
第48回 平成２４年７月	男子四段以上	野中基裕 （東京拘置所）	佐々木智明 （東京消防庁）	花田大作 （文部科学省）	野中成憲 （府中刑務所）	於 中央区総合 スポーツセンター
	男子三段以下	佐々木航 （東京消防庁）	中野成泰 （東京市町村）	瀧慎太郎 （東京消防庁）	石川智久 （参議院）	
	女子	酒井美香 （東京自衛隊）	松尾純子 （東京自衛隊）	高橋静 （国際協力機構）	菅原美希 （東京消防庁）	
第49回 平成２５年７月	男子四段以上	小南雅和 （東京拘置所）	本間結貴 （東京拘置所）	澤口寛 （東京拘置所）	池西無我 （府中刑務所）	於 東京武道館
	男子三段以下	三井秀人 （東京自衛隊）	浦本大志 （日本郵政）	三浦雅貴 （東京消防庁）	神作隼人 （東京自衛隊）	
	女子	有川薫 （特別区）	松尾純子 （東京自衛隊）	高橋静 （国際協力機構）	佐藤功伊 （東京自衛隊）	
第50回 平成 26 年 7 月	男子四段以上	嶋村聡 府中刑務所	加藤宏之 東京消防庁	別井一行 立川拘置所	佐々木航 東京消防庁	於 東京武道館
	男子三段以下	福永和哉 東京自衛隊	安藤航基 東京消防庁	江畠佑亮 東京特別区	浦本熱志 日本郵政	
	女子	景山貴美 八王子医療刑務所	有川薫 東京特別区	高橋静 国際協力機構	内木場文映 財務省	
第51回 平成 27 年 6 月	男子四段以上	石川智久 参議院	益田匠 日本郵政	上之薗大樹 東京拘置所	高岸史弥 裁判所	於 東京武道館
	男子三段以下	山岡拓生 東京自衛隊	白畑恭平 東京拘置所	沼沢光夫 東京消防庁	楠木健斗 東京消防庁	
	女子	佐藤功伊 東京自衛隊	日野光恵 東京消防庁	有川薫 東京特別区	堀越純子 参議院	
第52回 平成 28 年 6 月	男子四段以上	池田愛 東京拘置所	徳岡義文 東京自衛隊	坂梨尚貴 府中刑務所	早田博紀 東京入国管理局	於 東京武道館
	男子三段以下	白畑恭平 東京拘置所	楠木健斗 東京消防庁	知屋城拓哉 東京消防庁	石田光 府中刑務所	
	女子	松尾純子 東京自衛隊	有川薫 特別区	星野珠美 東京消防庁	高橋静 国際協力機構	
第53回 平成 29 年 6 月	男子四段以上	戸村卓見 立川拘置所	北野能章 府中刑務所	井上和也 東京市町村	藤瀬俊 自衛隊十条	於 東京武道館
	男子三段以下	石田光 府中刑務所	海川疾風 東京自衛隊	上田祥太 多摩少年院	田上龍太郎 東京自衛隊	
	女子	大場明 東京拘置所	松尾純子 十条自衛隊	奥田りいな 都庁	近藤美葉 東京市町村	
第54回 平成 30 年 6 月	男子四段以上	畑邊稔 日本政策金融公庫	白井翔平 東京都庁	福田将 多摩少年院	小林大輝 東京拘置所	於 東京武道館
	男子三段以下	山崎俊寛 東京消防庁	中石柴月 東京消防庁	高橋渉 国際協力銀行	海江田奨 立川拘置所	
	女子	赤坂雪乃 東京消防庁	脇園爽加 十条自衛隊	西森智子 警察庁	小林真奈美 東京都庁	
第55回 令和元年 6 月	男子四段以上	入部綾太 東京消防庁	小林大輝 東京拘置所	清水則秀 立川拘置所	徳岡義文 東京自衛隊	於 東京武道館
	男子三段以下	大越海靖 東日本成人矯正医療センター	井上翔平 東京消防庁	中石紫月 東京消防庁	大内山優汰 東京国税局	
	女子	上村磨弥 東日本成人矯正医療センター	津田花於里 東京拘置所	嶋崎知佳 東京消防庁	萩原光紀 東日本成人矯正医療センター	
第56回 令和２年 6 月	男子四段以上					
	男子三段以下	コロナウイル感染防止のため中止				
	女子					
第57回 令和３年 6 月	男子四段以上					
	男子三段以下	コロナウイル感染防止のため中止				
	女子					

◎ 個 人 の 部 (5)

第　　回	区　　分	優　　勝	2　　位	3　　位	3　　位	備　　考
第58回 令 和 4 年 6 月	男 子 四 段 以 上	白 井 翔 平 東 京 都 庁	磯 﨑 眞 志 農 林 水 産 省	矢 野 標 内 閣 官 房	浅 田 修 平 東 京 消 防 庁	於 東 京 武 道 館
	男 子 三 段 以 下	安 村 康 太 朗 東 京 消 防 庁	棲 井 叶 流 東日本成人医療センター	小 野 瑠 斗 立 川 拘 置 所	伊 東 和 樹 市 ヶ 谷 自 衛 隊	
	女　　子	久 保 藍 夏 東 京 拘 置 所	畝 本 莉 奈 東 京 拘 置 所	嶋 崎 知 佳 東 京 消 防 庁	日 野 光 恵 東 京 消 防 庁	
第59回 令 和 5 年 6 月	男 子 四 段 以 上	直 井 光 希 府 中 刑 務 所	佐 々 木 廉 東 京 拘 置 所	磯 﨑 眞 志 農 林 水 産 省	畑 邊 稔 日本政策金融公庫	於 東 京 武 道 館
	男 子 三 段 以 下	須 田 友 紀 東 京 拘 置 所	西 野 寛 人 東 京 拘 置 所	中 尾 幸 太 郎 東 京 税 関	高 橋 歩 東 京 消 防 庁	
	女　　子	梅 本 莉 奈 東 京 拘 置 所	奥 田 りいな 東 京 都 庁	森 侑 紀 東 京 特 別 区	日 野 光 恵 東 京 消 防 庁	
第60回 令 和 6 年 6 月	男 子 四 段 以 上	白 井 翔 平 東 京 都 庁	市 川 浩 二 郎 日 本 郵 政	中 山 大 輝 東 京 消 防 庁	湯 浅 鼓 太 郎 東日本成人矯正医療センター	於 東 京 武 道 館
	男 子 三 段 以 下	伊 藤 和 樹 立 川 拘 置 所	古 谷 憲 生 東 京 国 税 局	中 西 徹 人 東 京 市 町 村	小 野 瑠 斗 立 川 拘 置 所	
	女　　子	江 口 琉 花 東 京 拘 置 所	徳 永 瞳 立 川 拘 置 所	中 原 瑠 美 練 馬 第 一 普 連	桝 沢 悠 衣 東日本成人矯正医療センター	
第61回 令 和 7 年 6 月	男 子 四 段 以 上					於 東 京 武 道 館
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					
	男 子 四 段 以 上					
	男 子 三 段 以 下					
	女　　子					

官公庁剣道連盟讃歌

作詞・作曲　日本郵政　飯島光雄
編曲　大浦里子

（前奏４小節）

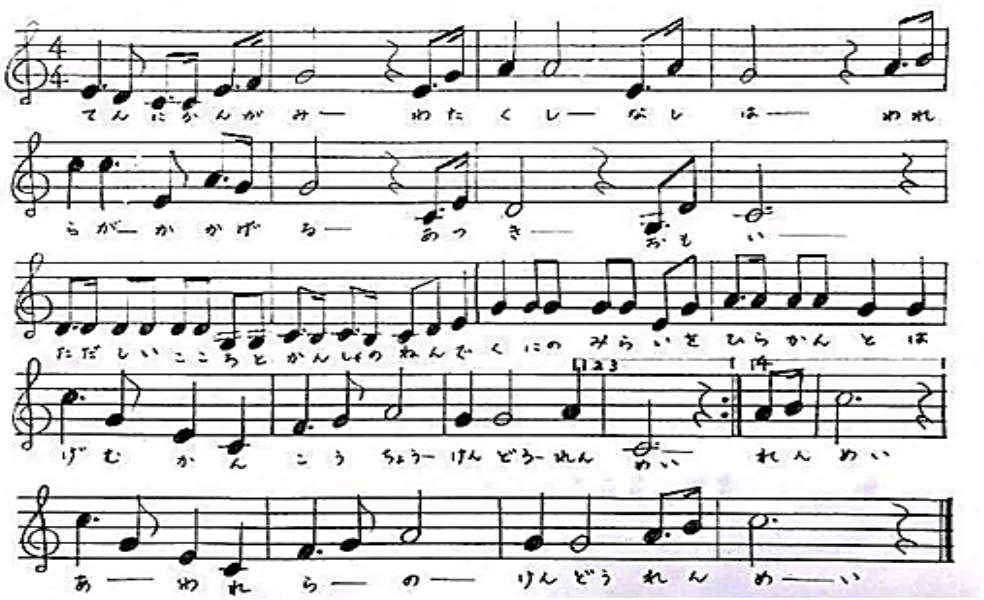
一
天鑑無私（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が掲げる熱き思い
正しい心と感謝の念で
日本（くに）の未来を開かんと
励む官公庁剣道連盟

二
天鑑無私（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が働く真摯な姿勢
礼節尊打（たっとぶ）ち込む姿
己を捨てて人の為
伸びる官公庁剣道連盟

（間奏４小節）

三
天鑑無私（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が繋がる強い絆
刃筋を正して正中線（まんなか）割って
攻める刀は理に適い
育つ官公庁剣道連盟

四
天鑑無私（てんにかんがみわたくしなし）は
我等がみんなの生きる力
この身を鍛えて闘魂溢れ
生涯剣道目指さんと
進む官公庁剣道連盟
嗚呼我等の剣道連盟



全日本官公庁剣道大会５０回記念に際し、委員会で官公庁剣道連盟讃歌の制作を提案された。
平成３０年５月の総会で、日本郵政飯島氏作詞作曲を官公庁剣道連盟讃歌として承認した。

【競技役員の担当内容】

1. 大 会 統 括	来賓・招待者のおもてなし。式典全体をつかさどり会場総務係を掌握する。
2. 大会 総務 担当	大会全体の進行を担当する。受付部門、選手変更、記録係を掌握する。
3. 大会管理担当	大会開催中の場内管理、救護・救急等安全面を担当（場合により救急車を武道館に要請）し大会完了を東京武道館に報告する等、連絡調整に当たる。
(1) 総 務 係	各試合会場の試合の進行を管理し、大会総務担当と連携する。
(2) 入 場 係	選手の入場に際し下足をビニール袋に収納して武道館入場を整理する。 兼駐車場券担当武道館地下駐車場割当者に確保券・割引券を配布する。
(3) 選手 受付	各団体の受付、プログラム等の配布及び欠席等があれば試合会場に知らせると共に総務係・記録係に参加状況を報告する。
(4) 選手変更受付係	変更申込みの内容を確認し、各試合会場に連絡するとともに、総務係・記録係に速やかに報告する。
(5) 試合 会場係	選手の点呼・確認、目印（タスキ）の着脱、計時等試合の円滑な運営に努め、成績等を記録係に報告する。
(6) 記 録 係	選手変更の処理、各試合の記録を総括、データーに整理保存する。各種別ごとの表彰者を速やかに筆耕係に提出する。
(7) 会場 管理係	定期的に巡視し、会場内の安全チェック、コロナ感染防止、盗難防止、ゴミの処理等を管理する。（廃棄場所は、地下駐車場内ゴミ収集場とする）
(8) 救 護 係	けが人等の発生時に速やかに応急措置を行なう。救急が生じた場合、大会管理担当と連携し武道館事務所に報告し救急車等要請する。

思い出コーナー

初代会長赤城宗徳先生(元農林大臣)揮毫
「自彊不息」ジキョウヤマズ。言葉の意味を調べてみると(自らすすんで努力して励んで怠らないこと。)彊は、つとめる。不息は、休まないこと。

優勝旗
第二代会長山﨑 髙先生寄贈

平成8年第二代目会長山﨑先生寄贈の連盟旗「天鑑無私」。　　（撮影谷口）

【第15回国民体育大会記念切手】

モデルは、おふたりとも、当時郵政省の剣士で、面を打っているのが故屋代弘賢先生、胴を抜いているのが、永年、全日本官公庁剣道連盟の副会長を務められた亀尾 赫先生です。
(昭和35年発行)

官公庁剣道連盟のレジェンド官公庁剣道連盟の礎を作られた元副会長　長野裕先生。衆議院道場での稽古会（撮影谷口）

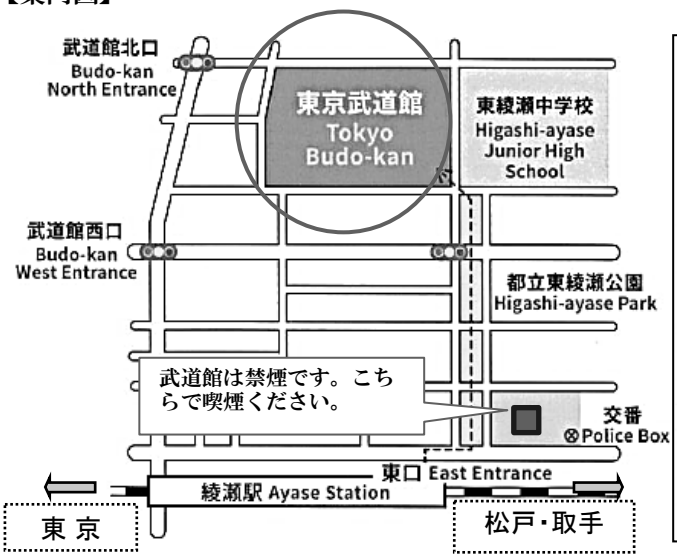
元官公庁剣道連盟会長伊藤博夫先生による「天鑑無私」の版画

◎会場使用上の注意

○選手並びに関係者は、フィジカル・ディスタンス（人と人の距離を最低１メートルできれば２メートル）を心掛けること。
○体温が３７．５度以上の者は入場できない。
○手洗い、うがい、手指消毒をこまめに行う。
○武道館内は土足禁止です。
○武道館は禁煙です。喫煙は、下記案内所にて御願いします。
○盗難に注意してください。
　貴重品は各自手元に置くか、所属団体で管理してください。
○ゴミは、所定のゴミ箱に捨てるか持ち帰りにご協力ください。
○更衣について、
　選手更衣は、男子試合者は第一、第二武道場及び一階更衣室で更衣とし荷物は第一武道場に置く。
　女子試合者は、一階更衣室及び第一、第二武道場の和室を使用し荷物は和室に置くものとする。（貴重品は各自管理する）
　共用の一階更衣室は、更衣のみとして荷物は置かないように注意する。
　また、荷物を放置し長時間館内からの外室を禁止する。
○弁当、ペットボトルは売店の物は売店のゴミ箱、それ以外の物は官公庁剣道連盟が設置したゴミ袋に午後４時までに廃棄するようにご協力ください。
○第二道場（各８０名以下）として密集状態にならないように配慮する。

＊以上の注意事項を守り、本大会が成功裏に終了できますようにご協力ください。

【東京武道館のご案内】
所在地　〒120-0005　東京都足立区綾瀬　3-20-1
電　話　サービス係　(03)5697-2111

＊東京メトロ千代田線　「綾瀬」駅下車　東口から徒歩5分

【案内図】